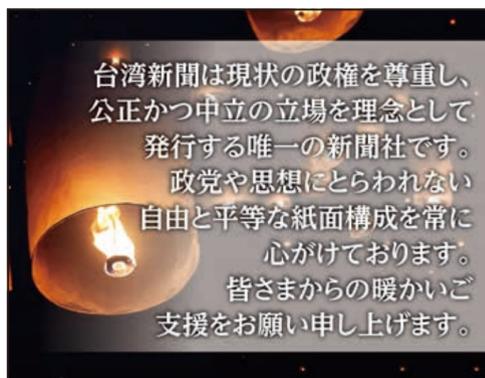


# 台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2019年4月1日号 東京発行 NO.264

発行元：株式会社 台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 4-19-4 TEL：03-5917-0045 FAX：03-5917-0047 http://www.taiwannews.jp E-mail:info@taiwannews.jp  
■定期購読をご希望の方は台湾新聞社までお問い合わせ下さい。 定価 350円(税込) 定期購読 12回：3,500円(税込) / 24回：7,000円(税込) ©郵便振替：00140-4-594168

台湾新聞は現状の政権を尊重し、公正かつ中立の立場を理念として発行する唯一の新聞社です。政党や思想にとらわれない自由と平等な紙面構成を常に心がけております。皆さまからの暖かいご支援をお願い申し上げます。

## 頼前行政院長、総統選予備選に出馬



頼清徳前行政院長(中)(写真提供：自由時報)

頼清徳前行政院長(前首相)は3月18日、2020年に実施される総統選の民進党公認候補を選ぶ予備選への立候補届け出手続きを台北市の党本部で行った。蔡英文総統もすでに立候補を表明しており、党内から「頼氏の出馬は予想外だ」とする声が上がった。

民進党は同日、予備選立候補届け出受け付けを開始。3月22日に締め切った。4月4～9日に政見発表会を開いた後、同10～

12日に世論調査を実施し、同17日に党公認候補を公表する。

頼氏は取材に対し、「勇気を持って責任を負う事を決めた」と表明。蔡総統と公認候補の争いについては、「民主的な手続きを通じて党はさらに団結できるようになる」と述べ、さらに「厳しい戦いになるとみられる総統選に対する支持者らの憂慮に対応するために立候補した」と語った。



蔡総統が党内予備選に立候補(写真提供：自由時報)

なお同党の複数の立法委員(国会議員)は頼氏の立候補について、事前には知らされていなかったとし「予想外だった」と口を揃えた。同時に一部立法委員は党に対し、「透明性のある審査を」と呼び掛けた。頼氏が所属する派閥「新潮流派」の立法委員は、「党内が切磋琢磨し刺激しあつてこそ進歩は生まれる」と好意的な見方を示した。

頼氏は1959年台湾北部の新北市生まれの59歳。医師出身で、政界転身後は立法委員(国会議員)、台南市長などを歴任した。2017年9月に蔡政権下で行政院長に就任したが、昨年11月の統一地方選で党が大敗した責任を取り今年1月に内閣総辞職した。

蔡総統が党内予備選に立候補「民進党と台湾には私が必要」

蔡英文総統は3月21日、台北市の民進党本部で、2020年1月に実施される総統選の党内予備選への立候補を届け出た。蔡総統は「民進党には私が必要、台湾にも私が必要」と出馬の理由を説明し、再選への意欲を示した。

蔡総統は会場に詰め掛けた多数の国内外の報道陣を前に挨拶し、「台湾の総統は3つの条件を備えている必要がある」と言及した。

中国の脅威を前に国際社会との結びつきを強化するため①国際情勢を熟知し、異なる国家や団体、政治家、議員らと意思疎通を図り、折衝する能力を有する。②台湾が多く目の挑戦に直面するなか、圧力や攻撃を受け止め、勇敢に国家を前進させ続ける。③民進党を団結させ、かつ同じ理念を持つ社会の力を集め、ともに理想や国政を支えていける。など、指導者が持つべき能力を挙げ、「この3つの条件の答えは蔡英文」と自信をみせた。

なお、予備選には頼清徳前行政院長(首相)も立候補しており、党内では2強争いによる一騎打ちの様相を呈している。

蔡総統は同日午後、太平洋3カ国歴訪に出席。同28日までの日程で中華民国(台湾)と外交関係を結ぶパラオ、ナウル、マーシャ

### TOPIC

- 日本語版
- ワーキングホリデーの年間発給枠が倍増 2面
  - 台湾の屏東PR映像が日本国際観光映像祭で受賞 2面
  - 台湾開催の2019年主要三大イベント告知で会見 3面
- 中国語版
- 日本中華聯合總會會員大會 探討章程籌備改選 6面
  - 亞總監事長候選人林凱明訪日 與關東台商交流 7面
  - 感念311 日本留學生連續8年謝詞台灣 10面
  - 原田悠里平成最後晚餐秀 美聲再次征服全場 11面
  - 台灣星光點亮大阪亞洲電影節 邱澤獲頒「亞洲之星獎」 12面

WEBでもニュース記事が読めます  
<http://blog.taiwannews.jp/>



予約電話: (03)5215-2537

ル諸島を訪問する。復路では米ハワイに立ち寄る。

### 総統選投票日が2020年1月11日に決定

台湾の中央選挙委員会は3月19日、次期台湾総統、副総統選挙の投票日を2020年1月11日に決定した。立法委員(国会議員)選挙も同日実施される。2012年、2016年に続き総統、副総統選と立法委員選が同日に行われており、過去2回の総統選投票日はそれぞれ1月14日、1月16日だった。



### 台湾の農産物を東京五輪へ



アジア地域で最大規模を誇る国際食品・飲料展「フーデックスジャパン2019」が3月5日、千葉県幕張メッセで開幕した。台湾行政院(内閣)農業委員会農糧署の胡忠一署長は同日の台湾パビリオン開館式で「台湾の優れた農産物を来年の東京五輪で提供したい」と述べ、五輪商機獲得に意欲を示した。

今年の台湾パビリオンの規模は過去最大で、出展企業は計142社に上った。農業委員会は今回初めて、東京五輪への食材提供などを目的とする「台湾農産館」を出展。企業や公共団体など22社・団体がナツメ、エダマメ、パイナップル、ウナギ、カラスミ、腸詰めなどの生鮮・冷凍食品や水産・畜産加工品などを展示した。

東京五輪の選手村などで提供される食材には、農作物の安全性などを示す国際的な品質認証「グローバルGAP」など、大会組織委員会が認める認証の取得が求められる。これについて胡氏は、台湾のトレーサビリティ(履歴管理)制度が日本で審査を受けているほか、台湾業者のグローバルGAP申請を支援するなど、日本の調達基準を満たすための取り組みを紹介した。

メディアの取材に応じた台湾貿易センター(中華民国対外貿易発展協会、TAITRA)の黄志芳理事長(会長)は、五輪商機に対する台湾の姿勢について「昨年7月に大会組織委員会を訪問した」と明かした。同センターは台湾業者のために、五輪のサプライチェーンへの参入などに関する説明会も開催するという。フーデックスジャパンは同8日まで開催された。

## 第16回青少年スカラシップ大賞は橋本真那さん



受賞者ら一行は同20日、台北市の総統府で陳建仁副総統を表敬訪問した(写真提供：総統府)

日本と台湾の若い世代の相互理解促進を目的とした「第16回日台文化交流青少年スカラシップ」(主催＝産経新聞社、フジサンケイビジネスアイ、共催＝台北駐日経済文化代表処)の表彰式が3月19日、東京都千代田区のサンケイプラザで行われた。14人が章典を受賞し、大賞に輝いたのは「コンテンツポラリー界を先駆ける台湾」と題した作文の文教大学付属高等学校3年の橋本真那さんだった。台北駐日経済文化代表処の謝長廷代表より表彰状が贈られ、このほか、恒例の受賞者全員が5泊6日の台湾研修旅行に招待された。



橋本真那さん「第16回日台文化交流 青少年スカラシップ」の表彰式

や理解を深め、日台の文化交流に貢献したい」と抱負を述べた。受賞学生は同24日に台湾での6日間の研修旅行を終え帰国した。

中学生から大学生までの受賞者ら一行は同20日、台北市の総統府で陳建仁副総統を表敬訪問した。陳氏は「台湾と日本の良好な関係は世界の模範と言ってよい。皆さんには日台関係の懸け橋になってほしい」と呼びかけた。学生らは、医師出身の陳氏に、台湾の医療水準が高い理由や、日本の若者に期待することを質問。陳氏は総統府の建物が今年で築100年になることを紹介し、「日本のどの駅に似ているでしょう」とクイズを出すなど、和やかに談笑した。

一行はこのほか、延平高級中学や東呉大学の訪問、学生の自宅でのホームステイも経験した。シニア世代が中心の団体「台湾歌壇」や「友愛グループ」とも懇談会を開き、世代を超えた交流も盛んに行った。明治学院大学1年の今井大貴さんは「総統府に来て身が引き締まる思いがした。将来、日本と台湾をつなぐ人材になりたい」と話していた。

# ワーキングホリデーの年間発給枠が倍増

日本台湾交流協会と台湾日本関係協会は3月21日、現在、日台双方で実施しているワーキングホリデー制度の年間発給枠を増やす事で合意した。これにより日本側の年間発給枠は現行の5000人から1万人に拡大される。実施は本年の4月より。

合意に伴う署名式が同日、日本台湾交流協会台北事務所で行われ、同所の沼田幹夫



ワーキングホリデー制度の年間発給枠拡大を喜ぶ日本台湾交流協会台北事務所の沼田幹夫代表(右)と台湾日本関係協会の邱義仁会長(写真提供:中央社)

代表と台湾日本関係協会の邱義仁会長が署名した。

ワーキングホリデー制度は2009年より開始され、当初の発給枠は年間2000人だったが、台湾より初年度の開始から発給枠を上回る申込みがあった。このため、日台双方は2014年に年間5000人に枠を拡大させ、同時に査証(ビザ)手数料も無料化した背景がある。

沼田代表は「台湾からの申請は増加を続けており、昨年は8436人に達しています。台湾の若者の多くが日本に高い関心を持っている。しかし、人数枠の制限などにより、ワーキングホリデーで訪日できない人に対して心苦しく感じていた」と言明し、「発給枠拡大に向けて日台で協議を進めた」と明かした。

一方、邱会長は「日本側の発給枠が拡大し、台湾の青年に成長の機会を与えてくれたのは非常にありがたい」とし、台湾側からの日本の青年に与えている発給枠が余っている



仁平和と日本に居留するの王王萱は経験を分かち合う(写真提供:中央社) 現状に「吸引力を向上させるために台湾は努力する必要がある」とした。現在、ワーキングホリデーで台湾を訪れる日本人は年間300人以内にとどまっているという。日台間のワーキングホリデーは18歳以上、30歳以下が対象。日本人がワーキングホリデー査証で台湾に入国する場合、最長で360日滞在できる。

# 台湾の屏東PR映像が日本国際観光映像祭で受賞

2018年に注目を集めた日本向け台湾観光PR動画「台湾で会おうね!」を手掛けた台湾のシンガーソングライター、サンディー(黄小玫)さんが南部・屏東県政府の依頼を受けて制作した新作「海と光」(屏東で会おうね!)が、大阪府内で開かれた第1回日本国際観光映像祭で東アジア部門最優秀賞を受賞した。3月14日に行われた表彰式に出席したサンディーさんは日本語で「みなさんもぜひ屏東と台湾に遊びに来てください」と来訪を呼び掛けた。

潘孟安屏東県長は同日、自身のフェイスブックで同作の受賞を報告。サンディーさんに感謝を示し、「われらが屏東は私の誇りです」とつぶやいた。

日本国際観光映像祭は、世界各地の観光映像を集めたイベントで、和歌山大学国際観光学術研究センターや摂南大学などで行われる実行委員会が主催。東アジア部門のほか、世界部門、日本部門、旅ムービー部門が設けられている。東アジア部門には12作品がノミネートされていた。

「海と光」は、屏東県で先に開催された台湾ランタンフェスティバル(台湾灯会)のために制作された作品。サンディーさんの歌声に乗せ、台湾本島最南端の鵝鑾鼻(ガランビ)や全長262メートルを誇る台湾最長のつり橋「山川琉璃吊橋」などの観光スポットや地元グルメなど屏東の魅力が歌詞や映像で紹介されている。サンディーさんが作詞作曲編曲し、映像のプロデュースや監督、編集も担当した。同作は動画共有サイト「ユーチューブ」で公開されており、再生回数は3月14日現在、54万回を超えている。



海と光が第1回日本国際観光映像祭で東アジア部門最優秀賞を受賞した(写真提供:屏東県政府)

# 台湾、バナナの対日輸出で成果

台湾の輸出業者2社が3月6日、日本の流通業者2社とそれぞれ、台湾バナナに関する売買契約や協力覚書を結んだ。

千葉・幕張メッセで開催された国際食品・飲料展「フードクスジャパン2019」視察のために日本を訪れていた農業委員会の陳吉仲主任委員(閣僚)が日台業者のマッチングに積極的に取り組む姿勢を見せ、「台湾産農産物の輸出拡大につながる事に期待する」と意欲を示した。

売買契約を締結した業者は、旗山果菜運銷合作社(高雄市)とWismettac フーズ(東京都)。今後3年間で南部・高雄から総量9000トン、4億3000万台湾元(約15億5600万円)のバナナを日本に輸出する。一方、政府系企業の台湾国際農業開発

(台農発、台北市)は船昌商事(東京都)と農産物の輸出入における協力覚書を締結した。台湾産農産物を日本の卸売市場やスーパーマーケット、量販店などに供給する。

船昌商事は昨年より台農発を通じ、中部・



日本の流通業者2社とそれぞれ、台湾バナナに関する売買契約や協力覚書を結んだ(写真提供:自由時報)

雲林産のバナナを輸入している。消費者の評判は非常に良好で、今回の覚書締結に対し「取引量の目標を従来の600トンから1000トンに引き上げる事を双方で合意した」とした。



農業委員会の陳吉仲主任委員(写真提供:中央社)



受賞者ら(写真提供:屏東県政府)

# 大量招聘！災害修復人員

- ▶ 歓迎各国人士！
- ▶ 無學經歷可，須具備基本日文能力
- ▶ 工作負擔不重，有前輩指導
- ▶ 待命地點：東京，名古屋，大阪（交通費全額補助）

年 收 入： 250萬至400萬日圓  
 工 作 時 間： 正職 09：00～18：00(毎日八小時)，一週五天。  
 ※工作期間為數天至數個月，視災害情況而定。  
 工 作 地 點： 工廠、倉庫、商店等災害現場。  
 工 作 狀 況： 日本某處災害發生時，根據災難發生地點進行部屬，並提供住所及全額差旅費。  
 工 作 福 利： ・每年加薪 ・根據公司業績給予獎金 ・提供完整的社會保險  
 ・提供制服 ・提供證照取得輔導制度



RecoveryPRO Ltd.

地址:神奈川県横浜市港北区新横浜1-29-1 新横浜MRビル

TEL. 045-565-9201 (日文、英文)

kjrtori@gmail.com



# 台湾の水産業者、約65億円の受注を獲得

「フーデックスジャパン2019」に出展した台湾の水産業者が、3月7日までに日本の業者から計18億台湾元(約65億円)に上る注文を受けた事を明らかにした。3月7日に行われた日台4社の調印式に立ち会った農業委員会の陳吉仲主任委員は、「高品質な台湾の商品が日本人に好まれている証し」と喜び、受注量のさらなる増加に期待感を示した。はえ縄漁で捕獲する中・大型魚類を専門

に扱う文[魚其]水産(屏東県)がこのほど、ユーテック(東京都)と6億元(約22億円)の受発注契約を交わした。今年4月から来年3月までの期間、マグロの加工品などを日本に供給する。このほか、冷凍水産物を取り扱う宏益冷凍食品(屏東県)がラス・スーパーフライ(神奈川県)との間でティラピア(台湾鯛)やスズキ、サクラエビの購入意向書に調印した。

台湾の農業委員会によると、同委が設置したパビリオン「台湾農産館」では、3月7日までに約600社が商談を行い、冷凍パンレイシ(釈頭頭)やナツメ、エダマメなど計7017万円(約2億5000万円)を売り上げた。さらにバナナや水産物の売買契約を合わせると、受注総額は約23億7000万円(約85億円)に達していた。



受注獲得を喜ぶ農業委員会の陳吉仲主任委員(右から3人目)ら(写真提供:中央社)



農業委員会の陳吉仲主任委員(右)(写真提供:中央社)

# 華僑総会の温泉旅行で感極まる〜京都華僑総会主催

京都華僑総会(魏禧之会長)は3月2日と3日の両日、石川県加賀温泉郷に一泊二日の旅を開催した。今回は華僑総会の会員に加え、大阪中華総会(洪勝信会長)をはじめとする役員、そして京都日台親善協会の小島裕史新会長も参加した。一行は石川県の名勝・東尋坊や福井県の大瀧神社(紙の神様)を訪れ、記念撮影や現地の物産品を試食するなど、終始賑やかで和やかな雰囲気だった。

宿泊先の夕食会で魏会長は「今回は是非とも京阪神地区の合同華僑親睦旅行を企画したい」と願いを込めて挨拶した。

なお、帰りのバスの中で、台湾特集の番組「世界で一番美しい瞬間」の朗読を視聴した際には、感動のあまり一部の参加者が涙する場面もあった。幹事担当の張原銘理事は「こんな感動的な旅ははじめて。今後も企画していきたい」と笑いあり、涙ありの充実した二日間だった。



大瀧神社前の記念写真



東尋坊の記念写真

# 「日台農業及び食品業界交流座談会」が福岡で開催



記念写真

日本と台湾の農業・食品の生産と販売に携わる事業者、組合、自治体等による「交流座談会」が3月7日、ホテルオークラ福岡で開催された。座談会は、台湾から来日した「九州農業視察団」が先に福岡県内の農業・食品加工施設等を2日間にわたり視察した総仕上げとして開いたもの。台湾の農産物・食品輸出について日本側からのアドバイス、台湾側から出された疑問への質疑応答などに約35人の参加者が取り組んだ。

発展することを祈念する」と挨拶した。NECソリューションイノベータのプレゼンテーションでは、一つのコンテナの中に「多温度帯域」を作る事でエチレングスによる過度の熟成を防ぐなど、生鮮食品の長時間輸送でも新鮮な状態を維持できる輸送システムの開発が報告された。これにより少量多品種の野菜や果物を、航空便の鮮度を保ちながら安価な船便で輸送する事が可能になるという。

最初に挨拶した台湾貿易センター(TAITRA)の黄志芳会長は「この座談会は、東京で開かれたFOODEX JAPAN2019への参加と並ぶ重要な会議となるだろう。今日は日本の最新技術を勉強するとともに、多くの関係方面からアドバイスをもらいたい。また忌憚のない議論を通してお互いの理解を深めたい」と話した。陳忠正・福岡総領事は「台湾は日本から様々な恩恵を受けてきた。バナナ、お米などの農産物や上下水道、鉄道、道路などのインフラは現在の台湾人の生活に欠かせないものであり、この場を借りて先ずお礼を言いたい」と前置きし、「今回この訪問団の団長を務める TAITRA の黄志芳会長は最年少で外務大臣となり、台湾の外交をリードしてきた逸材であり、現在は対外貿易の先頭に立って尽力されている。黄会長の強いリーダーシップの下に開催された素晴らしい会合を通じて、日台両国の友情と絆が更に

ニシム電子工業からは、圃場の「見回り省力化と生産性向上」を支援する農業向けITセンサー MIHARAS(ミハラス)のプレゼンテーション。ミハラスは①特定小電力無線の採用により通信費を抑えて低コストを実現②データ収集装置とセンサー端末間の無線通信距離を5km以上に拡大して広範囲・大規模圃場の監視を可能③用水管理などが簡素化され、節水に一定の効果がある。などが報告された。また福岡県庁は、行政の立場から農産物輸出の際のサポート政策や実施方法について説明した。

この後フリートークに移り、台湾側から「台湾の農産物を輸入している日本企業の意見が聞きたい。どこに改善点があると思うか?」との発言があり、日本側は福岡大同青果、三菱食品、南国フルーツ、イオンストアからのアドバイスがあった。台湾側もこれらの具体的なかつ率直な意見やアドバイスに傾く場面が多く見られ、相互の理解と友好を深める大きい一歩となったとみられる。



黄志芳会長の挨拶(左は陳忠正・福岡総領事、右は許育典・台南市副市長)



具体的かつ率直な議論でお互いの理解を深めた

# 台湾開催の2019年主要三大イベント告知で会見

製品の展示にとどまらず、AI(人工知能)、5G(第五世代移動通信技術)、ブロックチェーン(分散型台帳技術)、IoT(モノのインターネット)、Innovations & Startups(イノベーション & スタートアップ Gaming & XR(ゲーミング & 仮想現実)という6大テーマに領域を拡大させ、最先端のテクノロジーを一堂に集めてビジネス機会を創出する大きな役割を果たしたい」とした。

■「COMPUTEX TAIPEI 2019」開催概要  
2019年5月28日~6月1日9:30-17:30(最終日は16:00まで)

台北南港第1、第2展示ホール、台北世界貿易センター第1展示ホール(TWTC)、台北国際コンベンションセンター(TICC)。

出展企業数30カ国1650社以上、ブース数5500以上、来場者数160カ国40,000人以上を予定。

■「InnoVEX 2019」開催概要  
2019年5月29日 ~ 31日 9:30 ~ 17:30

台北国際貿易センター展示ホール1  
出展企業数400社以上、来場者数18000以上を予定。

■「TAIPEI AMPA 2019」開催概要  
2019年4月24日~4月27日9:00-17:00(最終日は15:00まで)

「台北国際自動車部品及びアクセサリ見本市」

「台北国際カーエレクトロニクス見本市」  
「台湾国際スマート交通見本市」  
「台湾国際電動車両見本市」

2019年4月25日~4月28日 9:00-17:00(最終日は15:00まで)

「台湾国際オートバイ見本市」  
「台湾国際チューニング及びカーケア見本市」

台北南港第1、第2展示ホール、出展企業数1308社以上、ブース数3652以上、来場者数40,000人以上を予定。

■「FOOD TAIPEI 2019」開催概要  
2019年6月19日~22日10:00-18:00(最終日は17:00まで)

台北世界貿易センター第1展示ホール、台北南港展示ホール1(エリアJ、K、M、N)。出展企業数108カ国1600社以上、ブース数4000以上、来場者数80000人以上を予定。



台湾貿易センター葉明水 CEO

台湾貿易センター(葉明水 CEO)はこのほど、台湾・台北市で4月下旬より6月まで開催予定の業種別主要イベントの告知のため来日3月15日、都内パレスホテル東京で「COMPUTEX TAIPEI 2019」、「TAIPEI AMPA 2019」、「FOOD TAIPEI 2019」の開催概要や意図などについての記者会見を開いた。

会見で葉 CEO は、各イベントの開催概要を話した。「COMPUTEX は1981年の開始以来、いまやアジア最大級の ICT 展示会として成長を続けており、今年は革新技術満載のスタートアップ企業を集約して紹介する「InnoVEX」も展示します。今後もCOMPUTEX は屈指の ICT 展示会として発展させ、世界のテクノロジー・エコシステムを創造して参ります」と話した。

また TAIPEI AMPA は「史上初めて台北国際自動車部品及びアクセサリ見本市をはじめとする6つの展示会を同時に開催するもの」とした。一方、台湾で最大規模を誇り、国内外の出展企業が最も多い食品産業専門見本市である FOOD TAIPEI については「食品産業のサプライチェーンが一堂に会する市場の最新動向とトレンドを共有する最高のイベントと確信しています」とした。

その後、具体的な展示内容について各担当マネージャーが登壇して解説した。「COMPUTEX TAIPEI は従来の ICT 新



記念写真



記者会の様子

## 台湾の大学へ留学支援します

- 支援内容:  
1.初年度の学費の負担  
2.初年度の寮費の負担(なお現地での生活費等は自己負担)

- 対象者:  
1.日本人(日本国出身者)  
2.日本の大学の推薦の資格を持つ者

- 応募方法:  
1.履歴書を台湾新聞留学センター宛「留学希望」を明記して郵送又はメールにてご送付、ご送付下さい  
応募は2019年3月1日より受付開始

郵送宛先=株式会社 台湾新聞社 留学センター 〒171-0021東京都豊島区西池袋4-19-4 TEL03-5917-0045 メールアドレス=info@taiwannews.jp

協賛:  
一般社団法人日進人材協会  
★協賛者募集中

## 台湾新聞助學金



## 日本留学支援

- 台湾新聞社留日助學金制度:  
1.助學金10萬日幣  
徵選条件:  
1.中華民國國籍或不動産工作者  
2.20歳~30歳  
準備文件:  
1.個人履歷(簡歷+想來日本讀書理由, 附相片, 格式不限)  
2.台灣保證人資訊(父母地址、電話、並目簽字蓋章)  
3.有學校老師或上司推薦文件佳  
相關文件請郵寄台灣新聞社留學中心或mail(件名請寫:留學募集)至本公司  
地址:171-0021東京都豊島区西池袋4-19-4 株式会社台湾新聞社  
電話:+813-5917-0045 信箱:info@taiwannews.jp  
活動贊助商:  
三富株式會社  
一般社団法人日進人材協會  
★協賛者募集中  
補充事項:  
1.本制度僅學費20%減免和助學金10萬日幣  
其他費用自付  
2.語言學校由台灣新聞社指定  
3.若有疑問請與台灣新聞社聯絡

# Digest News / March 2019

— 1ヶ月の出来事をダイジェストで振り返ります

## Mar.1 楽天との交流試合でMVPに藍選手〜ポスト大王か

台湾プロ野球チームのラミゴが台北市の天母野球場で日本の楽天と交流試合2戦目を行い7-7で引き分けた。この試合のMVPは2月28日の初戦から2試合連続で2安打をマークした藍寅倫選手だった。右投げ左打ちの外野手、ルーキーの2014年は94安打、20盗塁、打率.339で新人王とベストナインに輝き、2018年は全120試合のうち107試合に出場し、自己最多となる146安打で3割3分5厘を記録した。楽天との交流試合では2戦とも3番、第1戦は六回の第3打席で本塁打を打ち、第2戦ではチーム最多の3打点を挙げた。昨オフにラミゴから日本へ移籍した「大王」こと、王柏融の穴を埋めて打線の中核を担うことが期待される。



藍寅倫選手  
(写真提供: 中央社)

## Mar.2 飲酒運転者対象の講習が葬儀場で開催

台湾交通部公路局は、飲酒運転対策として酒気帯び運転で摘発された人を対象とした「交通安全講習会」を葬儀場で行う方針を明らかにした。現在の開催場所は同局傘下の各監理所。講習効果の向上を狙い、効果次第では実施範囲を拡大する見通し。受講者に葬儀場内を見学させ、葬儀会場内で講習を受ける。講習時

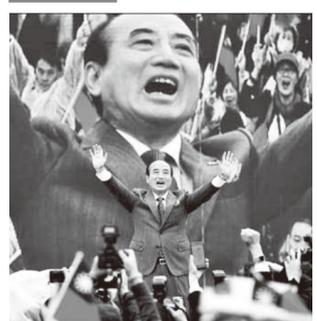
間は初犯が一日6時間、1年以内に再犯した場合は二日間計12時間の講習の義務が発生する。台湾の飲酒運転による交通事故の死者数は2008年の500人から2017年には87人へと減少したものの、2018年は100人と前年と比べて13人増加している。

## Mar.3 東京マラソンで曹が台湾新記録〜世界選手権への出場権獲得

東京マラソン2019で台湾人女性の曹純玉が2時間36分14秒で17位に入った。台湾記録を約15年ぶりに更新すると同時に、今年9月にカタール・ドーハで開催する世界陸上競技選手権大会への切符を手にした。これまでの台湾記録は許玉芳

が2004年に記録した2時間39分53秒。曹は大会前、これを上回る2時間35分以内でのゴールを目指していた。「東京マラソンはあくまで通過点」とし、2020年東京五輪への出場こそが自身の目標だと意気込みを示した。(記録は速報値)

## Mar.7 国民党王金平氏が正式に出馬表明



国民党王金平氏  
(写真提供: 自由時報)

対中融和路線の最大野党・国民党重鎮の王金平が2020年次期総統選への出馬を目指す意向を正式に表明した。台北市内で記者会見を開き「4年あれば台湾を輝かせる自信がある」と訴え、さらに「台湾は世界に不可欠な一部だ」とし、台湾の貢献を世界に見せると支持を呼び掛けた。兩岸(台湾と中国)関係については、共に「中華の息子と娘」であり「根は同じ」と強調。対立を終わらせる姿勢を示した。王氏は南部・高雄の出身。過去立法院長を務め、同党の馬英九前総統とは対立関係にあったとされる。なお同党からはすでに朱立倫・前新北市長が出馬する意向で、呉敦義党主席(党首)や韓国瑜高雄市長らの立候補も取り沙汰されている。

## Mar.11 台湾産コショウランが福島で咲き誇る

台湾産の苗を用いた白いコショウランが東日本震災の被災地、福島県葛尾村で咲き誇っている。村の復興を目指し2018年1月に栽培が始まったもので「ホープホワイト」と命名された。栽培業者は「台湾産コショウランを通じて福島に幸せをもたらせば」と願う杉下博登さん。県産食品に対する人々の不安がいまだに残るなか「地元の新たな収入源になれば」と、ギフト用コショウランの栽培に目を付けた。「世界屈指のコショウラン大国である台湾からなら苗を安定的に仕入れられるだろう」と思索した。現在、月4000株の苗を台湾から輸入する。初出荷を迎えたのは2018年7月。「花が大きく花弁に厚みがあるところが消費者



台湾産コショウラン  
(写真提供: 中央社)

## Mar.12 台湾ランタンフェス作品が「青森ねぶた祭」に展示へ

台湾ランタンフェスティバルのランタン作品が、今夏、青森県で開催される「青森ねぶた祭」で展示される見込みだ。台湾交通部観光局によると、同フェス作品の同祭での展示は初めて。青森で展示されるランタンは3点。うち1点の「点虎昇安」は切り絵アーティストの成若瀬さんと地元の小学生が制作した。県内に残されている古城の門の一つ「南門」をモチーフとし、地元の伝統行事や名物の切り絵を全体にあしらうなど見た人々に屏東をより知ってもらう工夫が凝らされた。門の内側のトンネル部分

の切り絵は子供たちが描いた故郷の絵を成さんが切り絵にしたものだという。なお、青森ねぶた祭の閉幕後、これらの作品は栃木県日光市のテーマパーク「東武ワールドスクウェア」に移され、引き続き展示される見通し。(写真提供: 中央社)



台湾ランタンフェスティバルのランタン作品  
(写真提供: 中央社)

## Mar.15 台北市と和歌山市が覚書更新

台北市と和歌山市は、今年5月に期限を迎える双方の交流促進に関する覚書を更新した。更新後レギュラーは和歌山市でこのほど行われ、覚書には台北市政府の薛春明副秘書長と和歌山市の尾花正啓市長が署名した。双方は今後、文化芸術や観光などの分野で引き続き提携し、親睦を深めていく。和歌山市ではこの日、台湾の夕べを開催し、地元の団体「和歌山日台交流協会」が「日台交流について」をテーマに講演。さらに原住民族(先住民)出身の男性歌手陳永龍さんが

登壇して来場者を魅了した。両市は和歌山市出身の平松徳松氏が1917年に作ったかつての高級料亭「和歌山」をきっかけに交流を開始。以降、双方は2017年に交流促進に向けた覚書を交わすなど文化、青少年交流を進めている。和歌山は台北市文化局に市の古跡として登録されており、修復を経て2014年には文化施設として変身している。毎年5月に関連の祝賀イベントを催している。

## Mar.15 台湾、デジタル化身分証を導入へ 来年10月にも

台湾は2020年10月以降、デジタル技術駆使した電子的身分証(デジタルIDカード)を導入する見通しとなった。国家発展委員会の陳美伶主任委員が、台湾の将来について講演した際に明らかにした。現在、身分証とは別々になっている健康保険カードや運転免許証にも対応し、1枚のカードに統一される見込み。陳氏は「行政のスマート化は世界の潮流で、多くの国がデジタル化した国民IDカードを採用するなか台湾が未だに紙カード式の身分証を使用している」と指

摘。「偽造されやすいうえに情報通信技術(ICT)産業において国際的に重要な地位を占める台湾は進まなければならない」と導入の必要性を強調。導入後は個人データを政府に一度提供すれば、バックボーンネットワークを介して政府各機関のデータベースとつながるため「自宅で24時間いつでも各種の行政手続きができるようになる」とも説明。個人情報漏えいなどの懸念に対しては「新たな身分証は識別機能を持つ鍵のようなもので、データ自体はクラウドに保存される」と安全性をアピールした。

## Mar.16 与党民進党、票田の2議席を死守

台湾立法委員(国会議員)4議席の補欠選挙が投票され、昨年11月の統一地方選で野党国民党に大敗を喫した与党民進党が北部・新北市と南部・台南市の2議席を守った。両選挙区は民進党の票田である事もあり、来年の総統・立法委員選の行方を占う前哨戦として注目が集まっていた。

党した立法委員(当時の)の辞任に伴う第3選挙区の補選。同党の余天氏が国民党の鄭世維氏らに退けて当選した。台南市は、昨年11月の同市選挙に当選した民進党の眞偉哲立法委員(同)の空席を埋める第2選挙区の補選で、同党の郭文文氏が国民党の謝國弘氏らに勝利した。



余天氏が国民党の鄭世維氏らに退けて当選した(写真提供: 自由時報)

## Mar.19 米国と対話メカニズム立ち上げ中国挑発の意図を否定

呉外交部長は米国の対台窓口機関、米台協会(AIT)台北事務所のプレント・クリステンセン所長(大使に相当)と台北市の外交場で記者会見を開き、米台間の対話メカニズム「インド太平洋民主的ガバナンス協議」を設立したと発表した。米台間には台湾との協力関係推進について「中国に対する挑発だ」とみなされるべきではない」との考えを示し「米中関係とは無関係だ」とした。同協議は台湾と米国が定期的に交流をする場と位置づけ、インド太平洋地域において人権や民主主義、良い統治など双方が共有する核心的価値観を共同で推進し、地域内の自由や法の支配に基づく秩序を守っていくことを目指す。トランプ政権が積極的に台湾との関係を促進させているなかで、クリステンセン所長は「米台間関係の推進するメカニズムは米台間の協力

とみなされるべきであり、中国の要素は別問題と考えるべきだ」と説明。米台関係は台湾との関係を発展させると同時に、中国と良好な関係を持つことも可能だとの見方を示し、今回立ち上げたメカニズムは「あくまでも米台間のもの」と強調した。



呉外交部長とプレント・クリステンセン所長(写真提供: 自由時報)

## Mar.20 台湾高級ホテルの牛肉麺が日本に進出

高級ホテル、リージェント台北などを運営するシルクスホテルグループ(晶華国際酒店集團)は、グループが手掛ける牛肉麺を日本で販売すると発表した。海外での展開は香港に続き2地域目。今後はレトルト商品のインターネット販売に向けた販路拡大を進め、日本での牛肉麺普及を目指す。グループはこれまで、冷凍やレトルトの牛肉麺を台湾で販売しているが、リージェント台北の宿泊客のうち約4割を日本人が占

めており、牛肉麺も好評を得ているという。同ホテルのブランドの日本での知名度や日本の消費者の麺に対する受容度の高さを日本でも販売すると発表した。海外での展開は香港に続き2地域目。今後はレトルト商品のインターネット販売に向けた販路拡大を進め、日本での牛肉麺普及を目指す。グループはこれまで、冷凍やレトルトの牛肉麺を台湾で販売しているが、リージェント台北の宿泊客のうち約4割を日本人が占

## Mar.20 「親米友中」が最適な国家戦略との見解示す〜柯文哲台北市長

訪米中の柯文哲台北市長がワシントンで講演し「親米姿勢を保ち中国とも敵対しない『親米友中』路線こそが台湾に最も適した国家戦略」とし、日本と親睦を深める必要性にも言及した。兩岸関係について、最大の課題は相互信頼の欠如だとの見解を示した柯氏。北京当局は蔡英文政権の「現状維持」方針だけでなく、一つの中国を台湾と中国がそれぞれに解釈する「一中各表」を前提とした野党・国民党版の「92年コンセンサス」を受け入れていないと述べ、与野党とも中国と「全く対話できていない」と指摘。その上で開放的、友好的な態度で中国との意思疎通を目指す自身の姿勢を示した。出席者の一人で与党・民進党の駐米代表処主任は、柯氏の論点を肯定しつつも、具体性に欠けると指摘。「話し合いを重ねれ

ば兩岸関係が良くなると本気で思っているのか」と疑問を呈した。講演会を主催した米ヘリテージ財団のウォルター・ローマン・アジア研究センター長は、柯氏が兩岸関係において「合理的な観念」を有しているようだとの認識を示した。

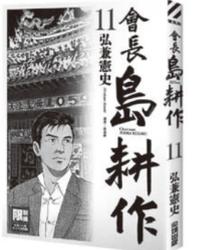


柯文哲台北市長  
(写真提供: 中央社)

## Mar.22 漫画「島耕作」が台湾と日本で同時販売

人気漫画「島耕作シリーズ」の「会長 島耕作」11巻が台湾と日本で同時に発売された。シリーズ初となる「台湾編」で、全編台湾が舞台。作者の弘兼憲史さんは約半年かけて取材、執筆を行ったという。最新刊では台湾の政治や経済に関する内容が盛り込まれた。台湾版の出版を手掛けるのは尖端出版。企画宣伝主任劉宜蓉さんは、「弘兼さんは何度も台湾を訪れ、台湾の政治や経済についても関心を持っている。最新刊では中国との関係や外交の現状のほか、民進党政権が推進する東南アジアや南アジア諸国との関係強化を目指す『新南向政策』にも触れられている」という。昨年講演で訪台した際に観光スポットを数か所回って資料用に写真を撮っていたという弘兼さん。

同刊には超高層ビル「台北101」や九份など台湾の名所や施設が約20カ所登場する。表紙には「台湾編」として260年余りの歴史を誇る台北市の「松山慈祐宮」が描かれた。



シリーズ初の「台湾編」  
(写真提供: 中央社)

## Mar.23 落成100周年の総統府で特別展

日本統治時代に建設され、今年で落成100年を迎える台北市の総統府(旧台湾総督府)は3月24日、写真などを通じて庁舎の歴史を振り返る特別展を開催した。前日23日に開かれた記者会見には、建物を設計した建築士、森山松之助の孫に当たる男性が出席。森山松之助は、台湾総督府管轄の技師として1907年〜21年にかけて台湾に出入。台北州庁(現監察院)や台南州庁(現国立台湾文学館)など多数の官庁建築を手掛けた。台湾ではその多くが国定古蹟として修復、保存、利用されている。男性は「祖父が設計した建物は日本ではあまり残ってい

ないが、台湾では高度な都市化の中でも古い建物大切に守られているのが素晴らしい」と称賛。「もし祖父が今の台湾を見たら、自分は最も幸運な建築士だと誇りに思うだろう」と感慨深げに語った。台湾文化部の資料によると、台湾総督府が竣工したのは1919年で、当時の東アジアで屈指の大きさを誇った。中華民国政府が台湾に移転した49年以降は総統府として使用している98年には国定古蹟にも登録されている。記者会見で陳建仁副総統は「今回の特別展を見逃したら次まで100年待たなければならぬ」と述べ、参観を呼び掛けた。

## Mar.24 台日米とパラオは「共にインド太平洋戦略のパートナー」

蔡英文総統はこのほど、台湾と日本、米、パラオはインド太平洋戦略において、強固なパートナー関係にあるとの見方を示した。外遊先のパラオでフェイスブックに投稿した際に触れた。現地では3月22日、蔡総統とパラオのレメンゲサウ大統領の立ち会いの下、両国は沿岸警備隊に関する連携協定を締結した。蔡総統はフェイスブックで「外遊に同行した日本のメディアも関心を寄せている」と言及。外遊では訪問先

との提携について意見を交わす以外にも「地域内の多国間関係促進も重要だ」とし、「台湾は自由で開かれた太平洋地域により多くの貢献をしていきたい」との考えを示した。3月21日より8日間の日程でオセアニア諸国を歴訪中の蔡総統。パラオ訪問を終え、24日夜ナウルに到着し26日には最後の外遊先であるマーシャル諸島を訪れ、翌27日、米ハワイ経由で帰途に着いた。

# 1年間の台湾インターンシップ生受入企業募集中

グローバル化に対応した台湾人の人材を活用しませんか? ※社宅など不動産の協力が必要な場合、バックアップさせていただきます。

近年日本ではインバウンド事業が盛んとなり、グローバル化により外国人材の需要が求められています。台湾には、将来性ある優秀な台湾学生が多く、その人材を活用する事で、グローバル化する日本社会に対応する事ができます。

臺灣新聞社では、台湾のインターンシップ生を必要とする企業様を募集し、グローバル人材の活用をサポートします。契約期間は1年間ですが、その後正社員雇用も可能です。詳細は下記までお問い合わせ下さい。

臺灣新聞

お問い合わせ先

☎03-5917-0045

〒171-0021東京都豊島区西池袋4-19-4

TAIWAN NEWS ◆ 東京発行

☎03-5917-0047

✉info@taiwannews.jp

## 台湾新聞

《台湾新聞》為民營媒體、非政府發行刊物、以中立立場報導所有台灣和日本最新資訊。所有新聞報導和新聞照片、非本公司同意、嚴禁轉載刊登。《台灣新聞》同時提供報導資料銷售服務、如個人、團體有需要、敬請多多利用並洽《台灣新聞》。此外、個人、僑社團體或企業有採訪需求、活動企劃、平面設計和廣告刊登等媒體服務、歡迎直接洽詢《台灣新聞》。

「台湾新聞」は民間企業運営による媒体です。政府の刊行物ではありません。あくまでも中立の立場より、台湾と日本の各種の最新情報を報道しています。本紙に掲載しているすべての報道内容及び写真は、当社の承諾を得ない転載などは禁止します。一方、台湾新聞は報道資料の販売などのサービスを提供しています。必要な個人及び企業、団体の皆様は当社へお問合せください。また、イベント企画、デザイン、レイアウト、広告掲載等のご依頼がございましたら、ぜひ当社にお問合せください。「台湾新聞」社は以下の有料サービスも提供しております。ご利用ください。

《台湾新聞》提供以下付費サービス:

- 企業広告配合、僑社活動探訪
- 僑社團體網路部落格設計(包含台灣新聞採訪報導使用費用)
- 採訪照片提供
- 企業網站設計服務
- 企業広告、華僑会社イベント取材
- 華僑会社団体インターネットブログ設計(台湾新聞取材報道、使用費用を含む)
- 取材写真提供
- 企業ホームページ設計サービス

欲合作企業、僑團請逕洽《台灣新聞》  
03-5917-0045或info@taiwannews.jp



# 九份の語り部の思い

ドキュメンタリーのきつかけ

第四回



ずっとこの街で生きてきた

■文：林 雅行(映画監督)  
この時コーディネーター役だったのが江阿旺さんだった。江さんに九份を案内してもらった。一通り基山街、堅崎路、汽路など観光コースを案内した後、江さんは自ら勤める鉱山を管理する会社の資料室に私を招き入れた。この町は19世紀末から1972年まで金を産出する鉱山だった。江さんは祖父の代から鉱夫で今は資料館の管理をしていた。資料館は一般には非公開で、裏にはかつての坑口や工場跡が残っていた。観光コースの横道に入ると坑口、病院跡があった。人気の石畳の階段の茶芸館は当時、料理屋、土産店が立ち並ぶ基山街は日用品を扱う商店街、汽路は鉱石を運ぶトロッコ道であった。

町の歴史を知る江さんに案内してもらおうと全く違った町の姿が見えてくる。目から鱗が落ちた(まるでNHKのプラタモリのような)。  
江さんは「この町に観光客がたくさん来ると、みんなこの町の成り立ちや歩みに関心がないようだ」と寂しそうに語っていた。観光パンフには必ずといっていいほど堅崎路の阿妹茶酒館が掲載され、ガイドブックにも必見の観光スポットと紹介されるが、それ以上の記述はない。  
帰国後、江さんとは手紙のやりとりが続き、彼が自費で九份の歴史を語るCDを製作していることを知った。江さんが、語り残したいという気持ちがひしひしと伝わって来た。当時、江さんは80歳。  
私は父母の世代の、戦争を生き抜いた人を取材することが多く、よく言われるのは、「今のうちに話を聞いておかなければ」である。そういういつも日常の雑用に忙殺され聞かずにまいてしまうことがままある。  
そこで挑戦したのが、江さんを主人公とする九份を舞台にしたドキュメンタリー映画

であった。私の台湾をテーマにしたドキュメンタリーの第1作「風を聴く〜台湾九份物語」である。チラシ、ポスターには、九份茶坊で語る江さんの写真を使った。ロケに何度も行ったが、一度、三里塚闘争などの撮影を手がけた大津幸四郎さん(2014年逝去)にカメラを手にしてもらったことがあった。さすが名人で絶妙なカメラワークだった。しかし、小さなハプニングが起こった。撮影場所は九份茶坊で、1人で茶をたしなむ江さんの姿を撮るシーン。オープニングシーンとして私は構成しようと思っていた。その時、江さんが緊張してしまい、休憩をはさんで10回も撮ったが、いいシーンが撮れなかった。緊張をほぐすためにいろいろやってみたが難しい。それ以外のシーンでは江さんは実にいい語りをしてくれたのだが、その時だけはやはりぎこちなく、大津さんも「・・・」。後日、私が撮り直したのだった。江さんも「大津さんのような大カメラマンの前では顔がゆるんではいけないと思いました」と苦笑いでいた。

「風を聴く」は2007年に完成した。台湾の瑞芳駅前で野外上映され、九份でも上映された。映画完成後も江さんとの交流は続いた。江さんはその頃基隆に住んでいた。駅前のカフェで奥さんの雪俄さんと一緒に会った時のことだった。江さんが真顔でいう。「僕は九份の鉱山の歴史を書籍にして残したいと思っている。しかし出版するにあたって、鉱山を管理する会社に許可をとうろとお願いしたが何も返事がない。ダメとも何も返事がない。費用は僕が持つ。会社に負担はかけない。しかし返事がこない。・・・無視されているようで辛い」。私はそのことを会社の総経理の林さんに尋ねると「私は江さんの気持ちがわかるし賛成です。でもオーナーが返事をしない」という。オーナーとは台湾五大家の一つの顔家である。結局、台北県文化局が動いて「江阿旺口述歴史専書」を県政府が出版した。2009年であった。県政府のはからいに江さんは喜んでいったという。本が出てしばらくして江さんは天国に行った。江さん。あなたと出会わなければ、「風を聴く」ことはなかったでしょう。感謝しています。

# てくてく台湾旅 ④

松田義人(deco/編集者・ライター)

## 金山のコア過ぎる無料公共温泉



豊漁社区温泉浴室の外観。皆さんバイクで温泉に来られるようです

### 舊金山総督温泉の向いに温泉小屋を発見

前回、廬山温泉の話を書きましたが、台北近郊でもよく行く温泉が2つあります。北投近くの行義路温泉、そして金山温泉です。行義路温泉は日帰りか基本の温泉ですが、早朝から空いており白濁したお湯の硫黄がたまり、疲れた体を癒してくれます。  
また、もうひとつの金山温泉は、台北から車で約1時間くらいかかりますが、数時間予定が空いてしまった際にはちよくちよく寄ることが多いです。もちろん、金山の老舗の名物、ガチョウ肉やロールケーキも美味しいですし、隣の町・石門まで足を伸ばせば、有名な劉家肉粽をはじめ、複数のちまき屋さんがあって、どれも美味しい食事が採れることも、ここに来る理由の一つです。  
先日いつもの通り、金山まで来て、またいつものように舊金山総督温泉(日本時代からある金山の代表的な温泉)で浸かって帰ろうと思っていました。しかし、駐車場に車を泊めたところ、ちょうど舊金山総督温泉の向い、駐車場の脇にある小屋から、なんとも賑やかな声が聞こえてきました。  
ふと目をやると、「豊漁社区温泉浴室」と書いてあり、小屋からは湯気がモクモクと沸き上がっています。これまで何度か来ているのに、この小屋の存在に全く気が付かなかったのですが、どうもここも温泉のようです。  
地元感がアンプンし、かなり敷居が高そうではありますが、その湯気と賑やかな声に誘われ、この日はこっちに入ってみることにしました。

### この温泉小屋のルールとは…!?

温泉小屋は男湯、女湯と分かれており、遠慮なく男湯のほうに入ってみることにしました。受付はなくのれんをくぐると、いきなり風呂場。つまり、お金はかからない施設のようです。ただし、脱衣所もないので、風呂場の脇で服を脱ぐというローカルルールのようなのです。  
すでにお湯に浸かっていた地元のオジサンたちは見慣れぬ僕のほうを凝視し「初めてか?」と一瞬鋭い声をかけてきます。  
僕が下手クソな中文で「初めて来た日本人です」と告げると、オジサンの表情は柔らかくなり、この温泉小屋でのルールを教えてくださいました。  
まず洗い場はないため、お湯に浸かる前にシモを念入りに洗うこと。そして、温まり過ぎたら、お湯から出て、ゴムホースの付いた水で体を流すこと。水が冷た過ぎる場合は、その辺にあるザカイプラスチック缶で湯船からお湯を取って、水で薄めて使うこと。  
なるほど、合理的です。僕もこの段取りを済ませてオジサンたちと湯船に浸かると、これが最高にいい湯。金山には海底温泉、炭酸泉、硫黄泉、鉄泉と、4つの源泉があるようですが、鉄の香りが強かったので、ここは鉄泉ではないかと思えます。  
ちょっと温度が熱いですが、たった15〜20分での入浴だけで体はポカポカになりました。親切にこの温泉小屋のルールを教えてくださいました。サヨナラね!とまた笑顔で挨拶してくれました。  
帰国後、インターネットで調べると、金山や隣町・萬里周辺にはこういった地元の人しか知らない公共浴場が数軒あるようでした。ドメジャーの舊金山総督温泉なども良いですが、こういった公共浴場に行き、地元の人たちと話をしてみるのも、台湾らしさを味わえるはずですよ。

# Photo de TAIWAN 第二十八回

台湾在住20年写真家 熊谷俊之



## 苗栗 龍騰断桥

「五月の雪」と呼ばれる桐花(アブラギリ)の花が有名な苗栗県ですが、同時に訪れたいスポットが旧山線の「勝興車站(駅)」とここ龍騰断桥です。  
この橋はもともと1908年に台湾総督府鉄道が縦貫線(のちの台中線)を全線開通させた時に作られたレンガ製のアーチ橋でした。1935年の新竹台中地震で破損し、また1999年の921大地震によって更に一部が崩壊し、今に至っています。  
観光客があまりいない穴場なので、ゆっくり下町スローシティを楽しめる客家ロマンチック街道(台三線)の旅もまたいいですね。



撮影日時: 2013年4月

※写真で台湾を伝えるコーナー「Photo de TAIWAN」では、台湾在住20年の日本人写真家・熊谷さんの写真を通じて、まだ知らない台湾をお届けします!

1972年創業 相続・贈与・登記・国際税務  
**黒澤合同事務所グループ**

【事務スタッフ募集】

応募資格  
・日本語検定N1相当以上  
・PC、スマホ使える方  
・エクセル・ワード、メール、LINE使える方  
・経理経験ある方、尚可

仕事内容  
・中国語と日本語での電話対応  
・メール(主に台湾の方へ)  
・総務・経理業務、一般事務  
・不動産登記、税務事務補助

連絡先: 03-3388-9638  
メール: oubo@kurosawa.gr.jp  
担当: 大宮、黒澤章

東京都中野区中野4-4-11 http://www.kurosawa.gr.jp  
中文服務專線: 03-3388-2520 (王、殷)

# 無量壽佛 2019年【己亥年】

## 慶祝新年春節、2019年【己亥年】 歡迎安奉太歲灯・光明灯 毎月農曆初一、十五日收驚、消災、解厄 (免費)

本宮為服務廣大信眾, 請準備有領、有袖子淡色上衣、黑色的不可。  
由本人親自帶回純陽宮恭請神仙佛聖賢菩薩作主化解。  
(一家族的上衣可以一人代表帶回)

### 如果無法親自來本宮就不收件。

本宮備有接送車輛, 有需要者, 請在前一天事先聯絡。JR成田空港駅第二航廈出口35号對面

## 宗教法人 日本大道院純陽宮

〒289-0216千葉県香取郡神崎町植房950-1  
TEL:0478-72-1068或1899 FAX:0478-72-1089  
董事長 玄駿 興建會長 玄胡明信



# 日本中華聯合總會會員大會 探討章程籌備改選



新垣會長報告總會近期事務

【東京／採訪報導】日本中華聯合總會於三月九日在東京威斯汀飯店舉辦會員大會暨懇親會，日本各地的華僑總會代表專程出席，駐日代表處副代表郭仲熙、僑務組組長王東生都到場指導，參議員大島九州男則特別蒞臨懇親會，大會除了討論修改章程外，也為七月的改選做準備。

這次的會員大會中，為了讓總會的章程更完善，包括未繳費的地方華僑總會權益、監察委員，以及選務委員會候補等相關事宜，而會員們也非常踴躍發言，與眾人探討等，同時也選出負責今年改選的選務委員，雖然花費不少時間在討論下，但

每項提案都有討論出結果，並獲得大家認可，讓會員大會順利結束。

中華聯合總會會長新垣旬子在會員大會上報告二月在關西地區成立關西緊急救難協會，以及總會的官網於去年十一月十五日正式運作，她也特別表示，謝謝所有會員千里迢迢趕來參加大會，一整個下午的會議也辛苦大家，但也因此能傳承會的歷史，並且往更好的地方發展，繼續愛著中華民國台灣。

新垣會長也提到，雖然會長的任期到七月才結束，但在這段期間各地的華僑總會和青年部都舉行過各式各樣的活動，而每

當參加活時，都能深刻感受到各地的華僑總會的熱情，不論是抱持著愛國心推廣台灣，或是與地方的交流，大家都很努力在進行，讓她非常感動。

駐日副代表郭仲熙特別肯定日本中華聯合總會七十多年來的歷史，在各方面都貢獻不少，郭副代表說，這次在新垣會長的帶領下和所有人的努力，讓會員大會圓滿結束，而一直以來給予的特別幫忙和溫暖，他也由衷感謝，另外中華聯合總會也特別準備禮物致贈給將於四月返台的郭副代表，感謝他在任期間對各地華僑無微不至的照顧。



出席會員大會的成員與來賓合影

# 橫濱台灣餐飲聯誼會新年會 新生代接棒拓展會務

【橫濱／採訪報導】橫濱台灣餐飲聯誼會於三月二日在四五六菜館別館餐廳舉辦新年會，除了慶祝聯誼會邁入第三十一年，也在會中向來賓介紹新的幹部成員，清一色皆以年輕人為主，為餐飲會帶來新氣象，像是近日開始積極使用Facebook宣傳，會長張志銘也盼新時代的創意能帶領會更上一層樓。

這次的新年會包括台北駐日經濟文化代表處橫濱分處秘書陳信宏、橫濱市議長松本研、眾議員松本純代理、神奈川議員中村武人、伊東康宏、米村和彥，以及橫濱華僑總會會長洪益芬、橫濱台灣同鄉會會長余玉隆、橫濱台灣商會會長林隆裕、旅日榮光會會長河道台等將近百人出席。

會長張志銘表示，謝謝大家三十一年來對橫濱台灣餐飲聯誼會的協助和支持，聯誼會也在幹部會員的熱心協力下，與在日僑界及關東地區的同儕都有穩定的友誼和交流，從

今年開始，橫濱台灣餐飲聯誼會成立臉書粉絲團專業，今後各項活動都會在粉絲團專業上宣傳，與大家一起分享，希望大家幫忙按讚宣傳，也要謝謝前輩們長期以來的支持，讓會能慢慢的成長。

橫濱市議長松本研表示，很高興自己能參與橫濱台灣餐飲聯誼會第三十一年的新年會，也肯定會長和所有成員三十一年來盡心盡力的為會付出，而橫濱市也有台日友好的組織與台灣保持聯繫，從今以後也會致力於橫濱和台灣友好關係的發展，促進更多交流。

新年會當天剛好是女兒節的前夕，會長張志銘特別準備禮物頒發給來賓的女兒，另外除了一般的抽獎外，也特別舉辦猜拳大賽爭奪台北東京來往機票，以及利用骰子來比大小拿紅包的活動，讓新年會的氣氛變得熱鬧滾滾。



眾人紀念合影

得獎的幸運兒

# 大阪中華總會婦女會 歡慶國際婦女節

【大阪／採訪報導】大阪中華總會婦女會三月八日在大阪市的大東洋餐廳舉行國際婦女節祝賀懇親會，逾百名婦女會員及華僑及日本貴賓參加，會中有精彩的歌謠表演及摸彩活動，場面十分熱鬧。

大阪中華總會婦女會會長葉山裕子致詞時表示，很感謝各界貴賓參加國際婦女節的慶祝活動，現代女性在社會越來越活躍的同時，也面臨很多新的挑戰。例如過去家庭內只有固定電話，兒女與那些朋友交往，父母大致能夠掌握，但是現在很多兒女回家後，可以自由的使用手機，父母很難了解兒女透過手機和那些人交流，現代女性需要重視這些問題，並且致力於維繫家人之間的溝通和交流。

駐大阪辦事處處長李世丙夫人江麗玲致詞時表示，國際婦女節最初的原點是紀念女性取得參政權，近年來婦女節的慶祝方式轉變為表達對婦女的感謝，在座的台灣婦女們不僅兼顧家庭與工作，同時還致力參與社會互助

和交流的活動，堪稱國際婦女的典範，他要向大家表示最深的敬意。

接著大阪中華總會會長洪勝信致贈五十萬日圓補助金給婦女會，由會長葉山裕子代表接受，同時介紹新年度婦女會的理監事等幹部成員。晚會中還邀請台灣出身，原寶塚歌舞劇團團員的侯麗文小姐演唱「阿美阿美」、「是否」等歌曲，場面十分熱鬧，並且有機會，三十二吋彩色電視等精彩的抽獎贈品，與會者在歡樂的氣氛下，度過了愉快的國際婦女節。



抽中三十二吋彩色電視的幸運嘉賓



大阪中華總會婦女會新任理監事



參加大阪中華總會婦女會國際婦女節慶祝會的各界貴賓

# 東京華僑婦女會歡慶婦女節 盼點亮女性美好的明天

【東京／採訪報導】為了歡慶國際婦女節，留日東京華僑婦女會於三月六日在雅緻園飯店舉辦懇親大會，駐日代表謝長廷、參議院魚住裕一郎、日本台灣親善協會副會長並木正芳和關東地區僑領、日本友台等各界人士都出席祝賀，會中同時也懷念過世的名譽會長羅王明珠和吳淑娥的努力，才能讓婦女會得以成長茁壯。

過去台灣曾是重男輕女的時代，後來隨著女權意識抬頭，近年來台灣的女權比世界各國先進，在日本各大僑、商會中，不少會的會長也都是由女性擔任，是女性擔任，印證了台灣女權

的進步，而留日東京華僑婦女會每年時逢國際婦女節時也會舉辦慶祝活動，凝聚眾人的向心力。

留日東京華僑婦女會在2017年吳淑娥會長過世後，決議由六位副會長輪流代理會長三個月，此次的慶祝活動由蕭玉蘭副會長負責，她於致詞時表示，華僑婦女會的目標就是為了國家社會服務、維護婦女權益、推動社會公益，不論是過去、現在或未來都不會改變，今後也會持續做為婦女們的歸屬，珍惜和爭取女權，點亮女性美好的明天。

駐日代表謝長廷表示，台灣女權的地位在亞洲或世界也非常高，像是我們的總統就是女性，國會裡的女性也佔了四成，比日本還高，而婦女也是很重要的角色，從當進，在日本各大僑、商會中，不少會的會長也都是由女性擔任，是女性擔任，印證了台灣女權



會長蕭玉蘭致詞



謝代表和蕭會長、來賓、表演團隊合影留念

而懇親大會也安排各式各樣的演出，除了常見的唱歌表演外，還有原住民、演歌的舞蹈，最特別的是還請到高圓寺阿波舞連協會的天翔連帶來阿波舞演出，一出場就吸引全場注目，最後也邀請來賓一同共舞，就連謝長廷代表都加入跳舞的行列，讓現場氣氛熱鬧滾滾。

# 日本華商總會新年會 盼年輕人加入傳承歷史



會長林冠銘致詞



副代表張仁久致詞

【東京／採訪報導】日本華商總會於三月六日在Arcadia市谷私學會館飯店舉辦新年會，包括駐日代表處副代表張仁久、日本台灣交流協會專務理事舟町仁志、眾議員富田茂之、海江田萬里、秋本司、日台親善協會會長衛藤征士郎等關東地區僑領和日本友人等一百多位出席，會長林冠銘除了宣傳七月份的台灣FEST A外，也希望能號召年輕人參與日本華商總會，傳承會的歷史。

副代表張仁久表示，日本華商總會從1950年成立至今已具有相當長的歷史，長年以來也一直為華僑和台日關係貢獻不少，像是即將於七月份舉辦的台灣FEST A，將台灣的食文化介紹給日本民眾，讓更多人能認識台灣，能促進台日之間友好。

會長林冠銘表示，日本華商總會已經有相當悠久的歷史，要讓會能繼續傳承，就需要有下個世代的人加入，因此將來會積極招募年輕的理事加入，而我們身為中華民國台灣的人，為了能將自己的國家介紹給日本人，

因此舉辦台灣FEST A，只可惜無法將中華民國的名字掛上去，只能使用台灣，但還是希望能讓大家都透過活動了解台灣。

日本台灣交流協會專務理事舟町仁志表示，因為日本和台灣交流頻繁，2018年訪日的台灣遊客高達475萬人，而在台日交流當中，年輕人的交流有逐漸增加的趨勢，不僅許多日本學校都選擇到台灣修學旅行，2017年開始日本台灣交流協會也啟動台灣高中生赴日留學計畫，來日本進行十一個月的留學體驗，學習日本的生活習慣和文化。

此次的新年會來賓冠蓋雲集，其中包括知名演員、製片人、導演兼武術家的千葉真一也特別出席，吸引不少來賓爭相與他合影，另外也邀請樂團演出許多歌曲，以及小朋友跳草裙舞妙熱現場，也延續新年大家團圓一致的熱鬧氣氛。

# 世華關西姐妹春季聯誼

【大阪／綜合報導】世界華人工商婦女企管協會日本關西分會於三月二十三日在會館舉辦春季聯誼會，顧問與會員約30位出席，共度歡樂時光。

這天原訂到戶外賞櫻，因今年櫻花季比預期延遲，加上氣溫驟降，活動改到會館餐敘交流，會員們興致不減，氣氛十分融洽。雖沒能如願賞櫻，每個人別上美麗的胸花，說說笑笑共享精緻美味的便當、各自帶來的水果、點心、飲料，席間新會員二胡演奏家

魏麗玲現場演奏多首曲子，琴音飄揚，令人陶醉。

會長俞秀霞感謝與會顧問及姐妹們的配合與支持，感謝負責此次活動的兩位理事陳鳳玉及王玲玲從挑選便當、安排歌舞餘興、到賓果遊戲獎品、絞盡腦汁、費盡心思。

會員們表示，每次開開心的前來，像是回到家一樣，獲得滿滿的正能量，身心越來越年輕。這正是俞秀霞創會時所抱持的初衷，也是最期盼看到的。



世華姐妹紀念合影 熱烈掌聲表示贊同。

李芳信名譽總會長和林凱民賢伉儷與台商合影



# 亞總監事長候選人林凱明訪日 與關東台商交流

【東京／採訪報導】亞洲台灣商會聯合總會將於今年七月舉行第二十七屆會長和監事長的選舉，為此由馬來西亞台灣商會聯合總會提名推派的監事長候選人林凱民特別造訪日本，並於二月二十八日在TRIPLE ONE餐廳舉辦餐會與關東地區台商交流，台商們也熱情給與意見和支持，讓林凱民直呼此

趟日本行非常值得。林凱民賢伉儷在亞洲台灣商會聯合總會名譽總會長李芳信陪同下，舉辦餐會與台商交流，包括東京、橫濱、千葉、埼玉、山梨的台商們都出席共襄盛舉，李芳信表示，這次主要是讓林凱民能向前輩們請益請安，雖然林凱民看起來年紀輕輕，但他已經是馬來西

亞上市公司董事長，非常有能力。林凱民表示，這次除了因為榮幸得到馬來西亞台灣商會聯合總會的名譽推派出任馬競選監事長外，也覺得自己還年輕，有精力和能力來服務商會，才會決定接下這個重擔。從去年十二月開始到現在已經拜訪亞總9個國家，預計七月中選前會跑遍亞總16個國家。

林凱民也提到，在拜訪各國的過程中，深刻覺得台灣商會在各國有如此的規模，都是得來不易，要好好珍惜，自己有幸連任上理事長，一定會秉持像現在一樣的衝勁來為17個國家服務。因為自己的父親受日本教育，且與日本有生意上的往來，對日本有深厚的感情，也因為在餐會上認識許多台商前輩，得到珍貴的教誨，讓他覺得這趟日本行不僅感到親切熱情、開心，也非常值得。



李芳信名譽總會長和林凱民贈送禮品給東京台商工會會長陳五福



陳五福會長也回贈禮品給林凱民賢伉儷

# 京濱地區僑務座談會 關注二代僑民國籍教育問題

【東京／採訪報導】為了促進日本僑社發展，以及了解僑民心聲，台北駐日經濟文化代表處於三月二十二日在市谷私學會館飯店舉行僑務座談會，關東地區的僑務委員、僑務諮詢委員、僑務促進委員踴躍出席，這次針對海外僑民第二代的國籍、教育交流及中國打壓等問題進行探討，代表處也提出「籲請支持台灣參與世界衛生組織及2019年世界衛生大會」的聯署。

此次僑務座談會由僑務委員大山青峰擔任主席，駐日副代表郭仲熙也列席聆聽僑民的建言，他表示，很感謝大家撥空參加會議，以及大力支持代表處的僑務工作和對日關係，而會議主要是為了僑委會即將於五月份舉行僑務委員會會議，因此希望能收集僑民的寶貴意見，讓僑務委員能帶回台灣向僑委會反映。

僑民提出子女在出生時，因為父母親沒有持有我國國籍，子女也沒有我國國籍，但在日後想取得時，只能依照一般外國人的方式歸化，造成僑民的困擾，希望能藉這次僑務會議向政府反映，盼能設立優惠法案等。

另外受到僑民重視的是關於第二代僑民不擅長中文及與國內交流的問題，經過一番討論後，除了呼籲僑民在家就建立中文溝通的環境外，也希望政府能夠給予協助，像是海外青年返台與國內交流時，能夠開設專門的日本組等，也希望協助就職的青年與台交流等。

座談會結束後，代表處也特別安排晚宴慰勞眾人，駐日代表謝長廷也前來共襄盛舉，除了感謝僑界在他就任兩年多來的配合，也謝謝僑民幫助政府與日本各地建立友好關係，謝代表也提到，將來會與地方電視台配合，一同宣傳台灣，讓日本各地都能對台灣留下更多好印象，即便將來日本中央政黨變動，但我們地方的根是很扎實的。



眾人合影

# 琉球華僑總會會員大會 盼提升僑會影響力

【那霸／綜合報導】琉球華僑總會於三月十日在太平洋飯店舉辦2019年會員大會暨新年會，僑務委員新垣句子、沖繩時報社長長豐平良孝等轄區各界主流人士亦應邀出席，那霸辦事處范振國處長也偕同仁與會。

在地各項活動，致力提升僑會地位及知名度，呼籲在沖僑胞亦能運用自身人脈，幫助僑會提升在當地影響力。

琉球華僑總會會長張本光輝報告上2018年度該會經費運用情形及2019年預計舉辦之活動。其後之新年會則藉由餐敘交流強化會員間情誼，並舉辦抽獎活動。全體活動歷時約兩小時結束，氣氛熱絡溫馨。

駐那霸辦事處范振國處長致詞表示，感謝琉球華僑總會平時積極協助駐處推動台沖各項交流之進展，海外僑務發展需要全體僑胞同心協力，期許琉球華僑總會會務蒸蒸日上，成為我國推動台日及臺沖關係之重要據點。僑務委員新垣句子致詞表示，僑會傳承面臨會員逐漸高齡化問題，呼籲在座會員多鼓勵年輕家族成員積極參與僑會活動，讓僑會永續經營。

張本會長於致詞中表示，感謝會員熱心協助，讓會務得以順利推動，也藉由積極參與



全體出席人員合影

# 大阪僑務工作座談會 僑領踴躍建言

【大阪／採訪報導】駐大阪辦事處於三月十四日舉辦108年僑務工作座談會，由處長李世丙主持，僑務委員洪勝信、蔡伸雄、王輝生、僑務榮譽職人員、京阪神名廣地區各僑團負責人及青年代表等逾50人出席，就僑務工作提出建言。

躍提出建言，如針對如何提升僑校師資陣容、協助台商與日本企業交流媒合、向僑界傳達僑務相關資訊、防止假消息和假新聞散布，以及鼓勵華裔青年參與僑社活動等多項議題進行討論，會議互動相當熱烈，駐大阪辦事處表示將盡可能反應僑胞的心聲並且盡可能提供適當的協助。

李世丙致詞表示，感謝各位僑領長年協助政府推動僑務工作及國民外交，僑務委員會將於五月召開一年一度的僑務委員會會議，期盼藉由本次會議聽取僑社意見，凝聚共識。

僑務秘書蔡季穎說明108年僑務委員會會議中心議題，並藉機介紹僑務電子報，鼓勵僑領加入僑務電子報@Line，以利即時掌握最新僑務資訊。

出席僑領於會議中踴躍提出建言，如針對如何提升僑校師資陣容、協助台商與日本企業交流媒合、向僑界傳達僑務相關資訊、防止假消息和假新聞散布，以及鼓勵華裔青年參與僑社活動等多項議題進行討論，會議互動相當熱烈，駐大阪辦事處表示將盡可能反應僑胞的心聲並且盡可能提供適當的協助。



李世丙(右2)、洪勝信(左2)、蔡伸雄(左1)、王輝生(右1)

# 沖繩僑務工作座談會 盼新生代加入傳承僑會

【沖繩／綜合報導】為了廣泛瞭解日本沖繩地區僑界對台灣僑務工作及僑團、僑商等相關建議，作為僑委會未來推動僑務工作的參考，駐那霸辦事處於三月四日晚間在那霸市內飯店舉辦「108年僑務工作座談會」，邀請沖繩地區僑務委員暨僑務榮譽職人員、僑會會長參加，歷時約三小時結束，與會人

士踴躍發言給與駐處意見。這次僑務工作座談會由駐那霸辦事處范振國處長親自主持，包括沖繩轄區內的僑務委員新垣句子、琉球華僑總會會長張本光輝、僑務顧問洪柏青、東鄉清龍、張本昌義、僑務促進委員中山龍二、福本麗莉、張本肇等人與會。



駐那霸辦事處范振國處長(前排左3)與僑務委員新垣句子(前排左2)及琉球華僑總會張本光輝會長(前排右2)等與會人士合影

會中眾人就僑團如何協助推動或宣介政府的重要政策、成立僑界急難救助協會，以及台商組織如何吸引台商參加，壯大組織規模等議題廣泛交換意見。此外，各與會人士一致強調僑界世代傳承的重要性，呼籲年輕的華僑們有機會能踴躍參加僑社活動，也可以藉由學習華語提升對台灣的向心力。

# 世華日本分會講座會議 姊妹受益收穫滿滿

【東京／綜合報導】世界華人工商婦女企管協會日本分會於三月二十三日在東京召開第八屆第五次理監事會議，駐日代表處僑務組文君妃秘書也到場指導，本次會議特別安排兩場主題講座，分別為東京執業婦科權威塩澤正之醫生的健康講座，以及歐盟比利時國立列日大學林育賢博士的教育講座。

收穫，不僅增加知識、還能越來越健康、越來越美麗。健康講座以「更年期」為主題，不僅讓大家了解關於更年期正確的醫療知識外，於問答中理監事就自身煩惱或經驗詢問、討論，與會姊妹皆是收穫滿滿。

遊特別鼓勵會內姊妹邀請配偶、家人一同參加，不僅能夠促進家庭關係，更能讓家人更了解世華組織及情況。會長林裕玲表示，感謝各位姊妹的支持，讓會務豐富順利，這次創新的會議型態反應良好，希望姊妹們多從會中帶「東西」回去，讓日本分會持續活力，成為一個互相成長的團體。會後於京橋隨緣別館進行懇親會，與會姊妹相互交流，氣氛熱絡，畫下一個完美的句點。

世界日本分會召開第八屆第五次理監事會議會內首次針對理監事需求而安排講座，期許世華日本分會的姊妹都能從會中得到

緊接著教育講座帶領姊妹進行性向測驗，讓大家了解自己的性格特質，並詳細介紹歐盟比利時國立列日大學的碩士、博士學程，鼓勵大家「活到老，學到老」絕非難事！這次特別請到兩為專家為姊妹上課。會議中也討論到近期活動及第六次會議暨夏季旅遊，旅



眾人合影留念



世界日本分會召開第八屆第五次理監事會議





文化講座・展覽活動資訊

Information

全日本台湾祭り & 華僑イベント スケジュール

パンテキスタイルフェア東京2019
地點:TEPIA先端技術館3階A&B展示ホール
時間:4/3~4/4

第3回 AI・人工知能EXPO
地點:東京ビッグサイト青海A・Bホール
時間:4/3~4/5

コンテンツ東京2019
地點:東京ビッグサイト
時間:4/3~4/5

FRESH TAIWAN「第9回ライセンスシンガ ジャパン」出展
地點:東京ビッグサイト 西3ホール West Hall 3
ブース番号 17~40
時間:4/3~4/5

AUTOMOBILE COUNCIL 2019
地點:幕張メッセ
時間:4/5~4/7

第14回 エクステリア×ガーデンエキシビジョン2019
地點:幕張メッセ
時間:4/10~4/11

Japan IT Week【春】前期2019
地點:東京ビッグサイト
時間:4/10~4/12

第22回 組込みシステム 開発技術展【春】
地點:東京ビッグサイト
時間:4/10~4/12

第8回 IoT/M2M展【春】
地點:東京ビッグサイト
時間:4/10~4/12

2019 台湾ポート産業セミナー
地點:東京ステーションホテル 陽光
時間:4/12

TECHNO-FRONTER 2019
地點:幕張メッセ
時間:4/17~4/19

INDUSTRY-FRONTIER 2019
地點:幕張メッセ
時間:4/17~4/19



第5回 国際ドローン展
地點:幕張メッセ 時間:4/17~4/19

第22回 ファベックス2019
地點:東京ビッグサイト
時間:4/17~4/19

交通インフラWEEK 2019 - 第4回 駅と空港の設備機器展
地點:幕張メッセ 時間:4/17~4/19

第16回 デザート・スイーツ&ベーカリー展/カフェ&ドリンクExpo
地點:東京ビッグサイト
時間:4/17~4/19

第7回 食品&飲料OEMマッチングEXPO
地點:東京ビッグサイト
時間:4/17~4/19

プレミアムフードショー2019
地點:東京ビッグサイト
時間:4/17~4/19

ワイン&グルメ ジャパン2019
地點:東京ビッグサイト
時間:4/17~4/19

2019 麺産業展 ~そば・うどん~
地點:東京ビッグサイト
時間:4/17~4/19

第44回 食肉産業展2019
地點:東京ビッグサイト
時間:4/17~4/19

INTERMOLD2019/金型展2019
地點:東京ビッグサイト青海A・Bホール
時間:4/17~4/20

金属プレス加工技術展2019
地點:東京ビッグサイト青海A・Bホール メイブルーム
時間:4/17~4/20

第177回 家具メッセパザール
地點:幕張メッセ
時間:4/19~4/21

杉本拓朗・青年部顧問を講師に「第44回台湾セミナー」
地點:文京区民センター 3-C会議室
時間:4/20

「台湾...生の廻り舞台で」高橋美保写真展
地點:アイテムフォトギャラリー「シリウス」新宿駅前
時間:4/25~5/8

第45回ジャンボびっくり見本市
地點:東京ビッグサイト青海Aホール
時間:4/26~4/27

ニコニコ超会議2019
地點:幕張メッセ
時間:4/27~4/28

SUPER COMIC CITY 28 -起-
地點:東京ビッグサイト青海A・Bホール
時間:4/28

character1 2019
地點:東京ビッグサイト
時間:4/29

台湾フィルハーモニック
地點:東京文化会館
時間:4/30

台湾フィルハーモニック
地點:ザ・シンフォニーホール
時間:5/6

東京崇正公会創立五十六周年會暨第五十三屆會員懇親大會
地點:雅敘園
時間:4/7

在日台灣婦女會2019年總會
地點:かに道新宿本店
時間:4/7

台湾祭in横浜赤レンガ
地點:横浜赤レンガ倉庫 イベント広場 特設会場
時間:4/11~4/14

台湾フェスティバルTOKYO 2019
地點:上野恩賜公園噴水廣場
時間:6/20~6/23

台湾フェスタ 2019
地點:代々木公園廣場
時間:7/27~7/28

台湾デー
地點:阪神甲子園球場
時間:6/19~6/20

摩訶般若波羅蜜多心經
觀自在菩薩。行深波若波羅蜜多時。照見五蘊皆空。度一切苦厄。舍利子。色不異空。空不異色。色即是空。空即是色。受想行識。亦復如是。舍利子。是諸法空相。不生不滅。不垢不淨。不增不減。是故空中無色。無受想行識。無眼耳鼻舌身意。無色身香味觸法。無眼界。乃至無意識界。無無明。亦無無明盡。乃至無老死。亦無老死盡。無苦集滅道。無智亦無得。以無所得故。菩提薩埵。依般若波羅蜜多。心無罣礙。無罣礙故。無有恐怖。遠離顛倒夢想。究竟涅槃。三世諸佛。依般若波羅蜜多。故得阿耨多羅三藐三菩提。故知般若波羅蜜多。是大神咒。是大明咒。是無上咒。是無等等咒。能除一切苦。真實不虛。故說般若波羅蜜多咒。即說咒曰。揭諦揭諦。波羅揭諦。波羅僧揭諦。菩提薩埵訶。

嘉南旅行社
★山手線新大久保駅2分 ★総武線大久保駅1分
東京都知事登録旅行業第3-4417号(社) 全国旅行業協会正会員
台北 ¥27,000(税別) 北京 ¥30,000(税別) 上海 ¥35,000(税別)
大連 ¥32,000(税別) 韓国 ¥27,000(税別) 越南 ¥32,000(税別)
香港 ¥30,000(税別) 曼谷 ¥32,000(税別) 新加坡 ¥32,000(税別)
●代辦中國、東南亞諸國簽證 ●世界各地便宜機票、酒店及團體旅遊
●來日團體的酒店、派車、導遊 ●電腦訂位、迅速、確實
精通國、臺、日語服務親切 ※銀行匯款口座
三菱東京UFJ銀行練馬駅前支店
(普)3678888 (名義)嘉南觀光(株)
營業時間:週一~五 9:30~18:30 週六 9:30~13:00
TEL:03-3366-3988 FAX:03-3366-2989
地址:〒169-0073新宿区百人町2-20-1第二岡田屋ビル401

今月は紙面の都合により捲る臺灣(新刊紹介)はお休みしました

東京こころ日本語学校
Tokyo Kokoro Japanese Language School
台灣人經營・絕對放心・生活/宿舍/升學輔導 0 障礙
~4月・1年コース/10月・1.5年コース熱烈招生中~
☆台灣學生特別優惠價☆歡迎詢問陳小姐
>Email:tzingchen110@gmail.com / LineID:tzingchen110
〒174-0071東京都板橋区常盤台3-25-2(上板橋駅徒歩10分)

Table with 8 columns: 共同住宅+ミニオフィス, 市ヶ谷, 共同住宅, 上池台, 店舗・事務所・共同住宅, 西台, 収益マンション, 氷川台, 空ビル, 秋葉原. Each column contains property details like price, location, and photos.



# 抗中挺台 日華懇決議文支持台灣加入國際組織

【東京／採訪報導】日華議員懇談會於三月二十七日舉辦年度總會暨懇親會，駐日代表謝長廷受邀參加，並帶領郭仲熙、張仁久副代表及代表處多位人員出席，日華懇也由安倍首相胞弟岸信夫發表決議文，支持台灣參加國際組織，並與台灣攜手維護國際秩序。

日華懇決議文由會長古屋圭司署名，岸信夫上台代表朗讀，認為憑藉力量改變現狀為國際社會的威脅，在尊重自由、民主及法治等基本價值下，將與台灣攜手盡力維護國際秩序，並提到支持台灣加入WHO、WHA、CPTPP等國際組織。

針對去年台灣公投禁止日本福島等五縣食品進口之事，決議文指出，日華懇對此感到極為遺憾，將致力澄清食品謠言，並推動早日解禁，也期待台灣採取適當對策，以免食品進口問題成為台灣加入CPTPP的障礙，而漁業問題則是提出，有必要維持台日友好及互惠關係，相信台日雙方有共同理解，在期限內遵守雙方同意之合理秩序作業係絕對條件。希望能在安全環境下確保日方作業機會。

駐日代表謝長廷表示，最近中國對台灣的威脅和外交的打壓增加不少，今年初選迫台

灣接受一國兩制，不僅代表破壞現狀，也對日本以及亞洲地區的安全帶來影響，蔡英文總統也明確表示台灣決不接受一國兩制，可以說是對亞洲的和平與安定做出貢獻。

謝長廷也提到，日華懇是我們在日本重要的超黨派支持力量，很感謝古屋會長在這一年的努力，特別是這次做了決議，正式支持我們參加WHA、CPTPP、SDGs，而平常我們有困難的時候也會請求國會議員的支持，因為日本也是民主國家，議員對政策有影響力，因此這次帶很多官員參加，表示對他們的感謝和關心。

在記者聯訪中古屋會長表示，針對中國的行動讓國際感到不安，決議文中第一項清楚提到，要與共享民主、法治、基本人權等

共同價值觀的國家合作，不是說誰的力量強說的話就算數，依法行事是非常重要的，而日華懇在方面責任重大，扮演著很重要的角色。另外關於蔡總統日前呼籲日本政府與台灣進行安保對話，古屋會長則表示，日華懇認為有必要經常進行涵蓋安全保障對話在內的交流以及意見交換。



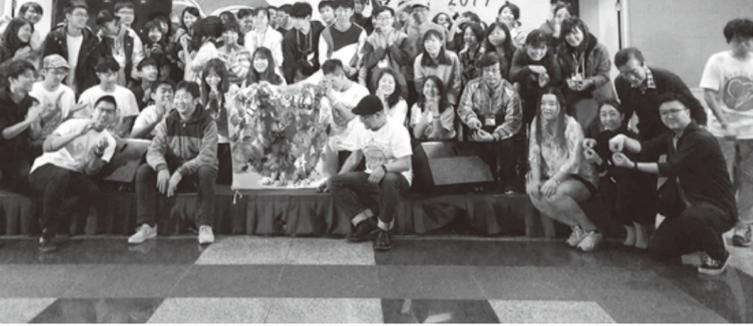
謝代表致詞 古屋圭司會長親自將決議文交給謝長廷代表

# 感念311 日本留學生連續8年謝謝台灣

【台北／綜合報導】日本311東北大地震災至今滿八週年，災難後各國都發起愛心捐款，盼能協助日本走出災痛，其中台灣援助金額至少200億日圓，為此日本民間發起各式各樣的感謝活動，其中「謝謝台灣活動實行委員會」於三月十日在台北地下街舉辦謝謝台灣活動，謝謝當時台灣的愛心。

「謝謝台灣活動實行委員會」是由日本在台灣的留學生組成，目的是感謝台灣民眾在震災發生時即時伸出援手幫助日本，已經連續七年都舉辦感謝活動，過去都在淡水舉辦，但今年因為天候影響，臨時改在台北地下街舉行，日台交流協會新聞文化部長松原一樹也專程參加。

松原一樹致詞表示，雖然震災是不幸的



為了謝謝台灣在311大震災的恩情，日本留學生連續八年舉辦謝謝台灣活動，但因為這個災難，讓日本能了解到原來在我們身旁，一直都有這台灣這個朋友，而從此之後每年都以日本在台留學生為中心舉辦感謝活動。日台交流協會也透過此活動深化日台之間的連結，像是七年前曾舉辦此活動的台灣學生，去年也開始在日台協會工作，能藉此培養人脈、經驗，為日台交流作出很大的貢獻。

活動現場還請到日本二胡演奏家里地歸演出，也提供和服體驗，以及摺紙鶴、製作卡片等活動，而發起的學生以國立台灣大學、真理大學也有學生參與，另外，剛好造訪大華科大的日本星城大學訪團12人也一同參與活動，感謝台灣人的愛心。



現場提供各式各樣的體驗



日本二胡演奏家里地歸受邀演出

# 台灣的觀光需要在日僑胞的加持

今年2月23日出席在東京目黑雅叙園舉辦中華民國留日台灣同鄉會74周年紀念祝賀會，台灣方面僅僑務委員會吳新興委員長與本人出席，來自全日本47個都道府縣的僑領、各同鄉會會長、以及日本友好政商人士等300多人與會，讓整個晚會格外熱鬧生動，除了展現僑胞在海外努力打拼有成之外，大家心繫母國台灣，展現僑社的團結互愛，以及敦親睦鄰的軟實力，讓台灣與日本友好關係更加堅強穩固，僑社堅定支持政府，也進一步厚植台灣的競爭力。

本人自1981年3月到1988年5月在日留學，晚會上看到很多校友學長學弟妹擔任各僑社的會長、副會長的職務服務於僑界，除了分享他們的榮耀外，也發自內心表示尊敬與感佩。大家都知道，擔任社團幹部不只是行有餘力，也願意出錢、出力、出時間來奉獻，還要學習成長、自我修行，成就『志業』高尚的情操與不求回報的精神。

有感日觀光於去年2018年，台灣出國人數達1664萬人次，其中到日本觀光旅遊洽商，約482萬5000人次，約佔出國人數的30%。也就是說台灣平均4.8人就有1人到日本。反觀日本去年出國人數1895萬，來台灣僅197萬人次，僅佔出國人數比例的10.4%，若以日本人口約1億2632萬人來計算，平均64.1人來台灣，比例實在相差太過懸殊。若以2017年台灣到日本461萬5000人次、日本來台189萬8000人次的數據來說，兩國觀光人數逆差271萬人次。但去年2018年逆差竟增加至285.7萬人次，也就是兩國觀光逆差又擴大了。

台灣和日本不論在歷史還是地理位置上有很密切的關係，飛行時間又短，應可以吸引更多日本人來台旅遊，特別是台灣有很多縣市，都有日治時期所遺留下來的建築物、古蹟，台灣各地都有非常好吃的美食、治安好、交通便捷、醫療衛生和日本同步、網際網路更是便利，街道招牌都寫漢字，讓日本旅客一目了然，加上景區、景點之觀光資訊搜尋便利。最重要的是，台灣濃厚的人情

味，會說日語的人也非常的多，物價比日本更便宜，台灣絕對是日本人出國旅遊的最佳選擇！

目前兩國旅遊互訪的人數，確實落差很大，兩國有共同的文化，同時講究義理人情，彼此都有共存共榮的信念，希望藉著僑胞的人脈與影響力，在日本各地幫忙推薦母國觀光，讓「台灣」成為日本朋友出國旅遊的第一選擇。

台灣各地風景明媚，旅遊路線很多，加上各縣市政府不斷建設景區景點，各地旅遊服務中心，所有觀光簡介皆有日文解說，真的方便日本人來台旅遊。除了政府觀光主管單位、觀光業者共同努力行銷外，若能得到僑胞的加持，宣傳台灣的美好，我相信日觀光逆差人數一定會縮小才對。中華民國旅館商業同業公會全國聯合會榮譽理事長 徐銀樹 徐氏畢業於亞細亞大學、日本大學研究所，在台北市經營東京國際飯店、京都商務旅館。

# 大華科大日姊妹校訪台 急救訓練與參訪在地小農



【新竹／綜合報導】新竹大華科技大學於三月七日至八日接待來自日本姊妹校星城大學進行國際交流，安排各式各樣的學習活動，不僅讓雙方學生一起學習急救訓練課程，也參訪新埔填的「三鶯農產合作社」，了解友善耕作與契養放牧聯節與發展，讓學習多元化也跨國化，達到學習成效。

大華科技大學校長李右婷表示，學校的急救訓練執行多年也非常落實，也是畢業

門檻，希望讓每位同學都具備急救的基本能力與技能，因此這次請學校護士張秋雯，進行CPR與AED的操作訓練。學生圍著安妮與安東尼，仔細研究步驟與順序，並專心練習。

不論雞肉或雞蛋都是大家常吃的食物，但鮮少有學生親自看到養雞場，為此大華科大於參訪第二天特別安排學生前往三鶯農產合作社，參訪占地4200坪且養殖五千多隻產蛋雞的養雞場，了解台灣結合



學生參訪三鶯農產合作社

優良農產品製作、契養、質售、觀光整合交流的平台。

三鶯農產生產合作社理事主席單錦濤及執行長廖駿達也親自為學生解說，同時進行撿雞蛋體驗，在撿起熱呼呼的雞蛋時，師生們驚呼連連，也覺得相當感動，李右婷校長說，這次行程不僅能讓學生可以習得一技之長，也讓學生了解新竹在地小農發展的現況。

# 關西地區首次舉行 228事件紀念追思會



【大阪／採訪報導】關西地區僑胞三月二日聚集於大阪市中華餐廳，舉行228事件72周年紀念追思會，會中邀請「高雄市228關懷協會理事長」王文宏發表專題演講，講述二二八歷史及轉型正義的重要性。僑胞參與十分踴躍，現場座無虛席。該活動由大阪台灣同鄉會和京都相思會聯合主辦，這是關西地區第一次舉行228事件追思活動。

王文宏理事長親述他身為二二八受難者家屬的歷史，在他出生第三十二天，也就是1947年三月六日，「228事件處理委員會」七人代表在壽山的高雄要塞被逮捕後不久，彭孟緝下令進攻高雄市政府、高雄火車站、高雄中學，他的父親王平水就在高雄時親為保護他，將他送到巴西投靠兄長，他到了巴西之後才從兄長口中知道全部真相。

王文宏表示，二二八事件後，又實行白色恐怖，沒有人敢提起二二八。經過七十二年，許多年輕人只知道二二八是國定假日，不曉得真正的歷史，目前的調查只公布了受害者，卻沒有公布加害者，二二八受難者的痛苦是一時的，然而受難者家屬的痛苦卻是一輩子的，若沒有真相，台灣社會很難有真正的和解。二年前，「海外二二八遺囑返鄉團」向蔡英文總統提出三點訴求：一、落實轉型正義，公布加害者和元凶。二、中正紀念堂改為台灣自由民主忠烈館，紀念四百年來為台灣犧牲奉獻的先賢先烈。三、將大

溪蔣家父子的遺體，遷往汐止五指山安葬。他期待蔡英文總統能夠盡快推動並實現轉型正義。

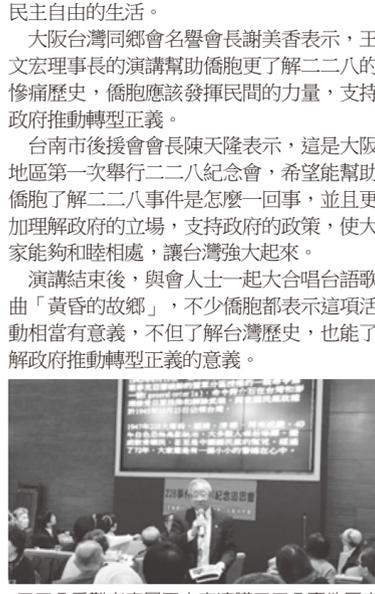
駐大阪辦事處處長李世丙表示，蔡英文總統正在積極推動轉型正義，希望將二二八事件真相調查清楚，並且恢復受難者名譽，其目的是讓台灣同胞能夠過真正自由民主的生活，不用再過擔驚受怕的日子。我們要教育下一代，不能忘記這一段的歷史，珍惜現在民主自由的生活。

大阪台灣同鄉會名譽會長謝美香表示，王文宏理事長的演講幫助僑胞更了解二二八的慘痛歷史，僑胞應該發揮民間的力量，支持政府推動轉型正義。

台南市後援會會長陳天隆表示，這是大阪地區第一次舉行二二八紀念會，希望能幫助僑胞了解二二八事件是怎麼一回事，並且更加理解政府的立場，支持政府的政策，使大家能夠和睦相處，讓台灣強大起來。

演講結束後，與會人士一起大合唱台語歌曲「黃昏的故鄉」，不少僑胞都表示這項活動相當有意義，不但了解台灣歷史，也能了解政府推動轉型正義的意義。

王文宏表示，二二八事件後，又實行白色恐怖，沒有人敢提起二二八。經過七十二年，許多年輕人只知道二二八是國定假日，不曉得真正的歷史，目前的調查只公布了受害者，卻沒有公布加害者，二二八受難者的痛苦是一時的，然而受難者家屬的痛苦卻是一輩子的，若沒有真相，台灣社會很難有真正的和解。二年前，「海外二二八遺囑返鄉團」向蔡英文總統提出三點訴求：一、落實轉型正義，公布加害者和元凶。二、中正紀念堂改為台灣自由民主忠烈館，紀念四百年來為台灣犧牲奉獻的先賢先烈。三、將大



二二八受難者家屬王文宏演講二二八事件歷史



藤田屋溫泉



獨步之湯

# 前進日本神奈川縣 享受溫泉和櫻花美景

【廣編企劃】神奈川縣緊鄰東京，具代表性的觀光勝地莫過於橫濱、箱根等地。若從橫濱前往箱根途中則會經過小田原，而箱根的右側則有湯河原等隱藏景點。無論是小田原或湯河原，兩地距離東京皆僅需1個半小時的車程，是帶著孩子出遊，延伸旅程腳步的最佳目的地。尤其春季造訪時，櫻花盛開，在充滿歷史情懷的街區賞花更是享受，今年春天不妨到小田原和湯河原，發現不一樣的日本！

小田原城為當地地標，擁有距離東京最近的「天守閣」，每年3月下旬至4月上旬會舉辦小田原櫻花祭，可以欣賞到盛開的櫻花映襯歷史城跡的美景。若想體驗變身古人的樂趣，到「常盤木門」則可以換上甲冑或是忍者服裝，在1個小時內自由地散步、拍照留念。此外，小田原城址公園內還有祭祀二宮金次郎的「報德二宮神社」，你可以在境內的金次郎咖啡店內享用寫著「開運」或「合格」拉花字樣的拿鐵。或是每年4月上旬，走訪小田原城旁的「西海子小路」，欣賞50棵櫻花樹盛開，打造出的櫻花隧道，最是迷人。

「蒲鉾」即為魚板，小田原的魚板為當地特產。由老舖「鈴廣魚板」開設的「鈴廣魚板之里」，遊客不僅可以參觀魚板製作過程，也可以體驗製作魚板、竹輪或是

炸魚板。另外在小田原魚板街上除了「籠清蒲鉾」和「山上蒲鉾」等老舖之外，街上還有販售乾貨或和菓子等各式店舖櫛比鱗次，是品味小田原美食的最佳場所，其中，以木桶盛裝拉麵的「鯨吉北條。」更是吸引饕客大排長龍的人氣美食店。

湯河原溫泉因其療效，自古以來就被認為可治百病。腹地內住宿設施種類繁多，從「藤田屋」、「上野屋」或「加滿田」等高級溫泉旅館，到適合團體客下榻的「大瀧飯店」，或是以日本為主題設計的「THE RYOKAN TOKYO YUGAWARA」以及由法國料理主廚營運的「眺望山莊」等，選擇豐富。

除了溫泉，湯河原周邊的觀光景點也頗具人氣，你可以暢遊空氣中充滿負離子的萬葉公園或是經過風水設計的足湯「獨步之湯」後，再到町立湯河原美術館併設的咖啡廳「and garden」小歇一會。這裡的咖啡廳是由當地豆腐店營運，提供豆腐冰淇淋和雁豆腐製成的三明治等餐點，是講究健康養生的大人小孩都會喜愛的料理。

若想採買伴手禮，不妨到距離湯河原車站步行約3分鐘的「TIVOLI湯河Sweets Factory」，店內販售使用湯河原蜜柑製成的點心，或是台灣

人也熟悉的紅帽子喜餅系列等各式各樣點心。此外，店內設置的咖啡廳也提供500日圓餅乾吃到飽的服務，而2樓則有點心工廠，可以進一步認識點心製造過程，是培育小朋友食育教育的好所在。

神奈川縣內值得推薦的觀光景點「橫濱・八景島 Sea Paradise」，日前傳出將於2020年1月進駐台灣桃園而備受矚目，這裡最大的魅力便是可以近距離接觸白海豚和海象等動物，或是跟水獺握手，感受這些令人心動的非日常體驗。若是疲憊的話，不妨到橫濱的萬葉俱樂部享受溫泉，即使身處繁華的橫濱街區，也能浸泡在湯河原的溫泉，療癒身心，且從露天足湯還可以眺望橫濱夜景，為你的旅程劃下圓滿的句點。



小田原城提供甲冑或是忍者服裝體驗



到鈴廣魚板可以嘗試製作看看炸魚板



八景島



金次郎咖啡店的開運、合格拉花字樣拿鐵



吳宗俊為宜蘭縣和福島縣二本松市搭起友誼的橋樑



吳宗俊

# 難忘台灣情力促台日交流

【東京／採訪報導】台日交流這幾年來成長快速，從民間單位的互訪，到政府單位的簽署MOU等，都能看到不少突破，但能有如今的成果，歸功於擔任領頭羊的民間力量，對台灣有深厚情感的吳宗俊，就是積極推動台日交流的其中之一，不僅過去曾在日本台灣交流協會服務過，也為宜蘭縣和福島縣二本松市搭起友誼的橋樑，至今仍為了交流奔走，期望能讓兩國民眾更加認識彼此。

吳宗俊是擁有台灣血統，從小在日本長大的他，對台灣就有特別的情感，直到大學畢業後，他才如願以償來到台灣攻讀台大國家發展研究所，畢業後就進入日本台灣交流協會工作，現在則是回到日本，在行政書士事務所工作，協助外國人辦理簽證、在留資格、設立公司等。

會讓他投入推廣交流活動，是因為還在交流協會上班時，碰上東日本大地震發生，台灣的民眾為了提供幫助和關心，都會將捐款或加油卡片送到交流協會，讓他感到滿滿的溫暖，還發現兩國雖然有牆壁在，但民間的力量早就跨越隔閡密切交流著，於是下定決心投入推廣兩國交流，吳宗俊趁還在交流協會工作的期間，到各大

學、國中小分享日本文化，也安排各式各樣的日本藝人、團體來表演。

吳宗俊和宜蘭縣也有一段緣份，過去曾協助縣政府推展觀光，之前蘭陽博物館的日文廣播就是由他親自錄製，之前福島縣二本松市很想與台灣的縣市交流，吳宗俊知悉後便當介紹人，成功幫二本松市順利和宜蘭建立關係。

吳宗俊以前很常開車四處跑，幾乎全台灣各地都跑遍，其中最讓他喜歡的景點是日月潭，因為能從湖面看到太陽的反光，非常吸引他，另外，台灣各式各樣的美食中他最喜歡火鍋，因為台灣跟日本火鍋差異很大，特別是麻辣火鍋，在日本非常少見，所以只要回到台灣就一定會去吃麻辣火鍋吃到飽，但也因此胖了不少。

吳宗俊提到，現在很多日本人越來越喜歡台灣，像是在日本就開了很多台灣料理店，像是雞排、滷肉飯等，也有很多電視雜誌等媒體都會製作台灣特輯，不過他還是建議日本親自走一趟台灣，不僅能感受滿滿的人情味，還可以更加了解台灣，就像是很多日本人喜歡去九份的原因都是為了電影神隱少女，但如果有機會深入了解，就能發現九份和日本有很深的淵源，而且不僅九份，還有很多地方是值得日本人去一探究竟。



晚餐秀後原田悠里也親切的與觀眾合影

# 原田悠里平成最後晚餐秀 美聲再次征服全場



吳欣蓮專程從台灣來參加

【東京／採訪報導】日本知名的演歌歌手原田悠里於三月十日在東京雅緻園飯店舉行晚餐秀，而這場也是她平成最後的表演，因此特別精心準備細節，而原田悠里的美聲也讓現場觀眾聽得如痴如醉，她於受訪時提到，希望有機會能再製作一首與台灣有關的演歌，也想造訪阿里山、桃園神社。

每年原田悠里都會舉辦多場晚餐秀或演唱會，但因為日本四月份天皇即將退位，讓她想在今年最後舉辦晚餐秀，也為了給觀眾留下特別的印象，這次演出的表演服都是新衣，以及演唱過去沒唱過的演歌，另外也演唱當初為八田與一和其妻子故事製作的《我愛你》。

原田悠里表示，目前對台灣印象最深刻莫過於八田與一的故事，看到他太太對他的愛，至今還是覺得相當感動，她也希望能在作第二首有關於台灣的歌曲，而她每年都會去台灣參加公益的國際音樂會，不過她也很驚喜在音樂會上，不少人都會唱日文歌。

她也提到，下次若有機會去台灣，想去阿里山走一趟，感受阿里山的氣息，特別是從山下到山上會逐漸變化的氣溫，另外也想去桃園神社，不僅因為桃園神社是日本境外保留最完整的神社之一，據說桃園神社當初在建造時，發起人與原田家有關係，所以想親自造訪。

原田悠里在台灣也有不少粉絲，有不少人這次都是專程從台灣來參加晚餐秀，其中包含歌手吳欣蓮，他表示，這次是他第一次參加，非常興奮也覺得很有幸可以看到這樣的場面，雖然過去曾受原田悠里邀請當演唱會的來賓，但一直很想親眼欣賞她的晚餐秀，才會專程從台灣前來。

他也提到，原田悠里為人親切，當初即便是第一次受邀參加演唱會，但因為兩人都很喜歡歌唱，相處的起來就像一見如故一樣，而原田悠里不僅是日本的一線歌星，也很喜歡台灣，積極協助台日友好，對於自己的歌唱能受到原田悠里的青睞，讓他感到非常幸福。



原田悠里舉辦平成最後的晚餐秀

# Taiwan Philharmonic

# 台灣 フィルハーモニック

臺灣愛樂 Taiwan Philharmonic

國家表演藝術中心 National Performing Arts Center

## 台灣が世界に誇るトップ・オーケストラ

プザンソン&コンドラシン・コンクール優勝、ヨーロッパの劇場音楽監督を歴任した巨匠  
指揮:リュウ・シャオチャ (呂紹嘉/台灣フィルハーモニック音楽監督)  
Conductor: Shao-Chia Lü (Taiwan Philharmonic, Music Director)

Program

芥川也寸志: 交響管弦樂のための音楽  
Yasushi Akutagawa: Musica per Orchestra Sinfonica

メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op. 64  
(ヴァイオリン: リチャード・リン 林品任)  
Felix Mendelssohn-Bartholdy: Violin Concerto E minor Op. 64 (Richard Lin, Violin)

江文也: 台湾舞曲 Op. 1  
Wen-Ye Jiang (1910-1983): Formosan Dance, Op. 1

シベリウス: 交響曲 第2番 ニ長調 Op. 43  
Jean Sibelius: Symphony No. 2 in D major, Op. 43

2018年、難関で知られる  
インディアナポリス国際ヴァイオリン・コンクール優勝!  
ヴァイオリン: リチャード・リン (林品任)  
Violin: Richard Lin

東京公演

2019.4.30 (火・休)

14:00開演 (13:30開場)

東京文化会館 大ホール

大阪公演

2019.5.6 (月・休)

14:00開演 (13:00開場)

ザ・シンフォニーホール

料金(全席指定) S席 ¥7,000 A席 ¥6,000 B席 ¥5,000 (税込)

チケット取扱い: [4/30東京公演] チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 129-346) e+(イープラス) http://eplus.jp/ 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 ※10-18時(休館日を除く) アスペン 03-5467-0081

[5/6大阪公演] チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 135-100) e+(イープラス) http://eplus.jp/symphonyhall (パソコン・携帯) ローソンチケット 0570-084-005 (Lコード: 52802) 0570-000-407 (オペレーター対応 10:00~20:00) ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 ※10-18時(火曜定休) http://www.symphonyhall.jp/

お問合せ: 株式会社アスペン 03-5467-0081  
主催: 株式会社アスペン/ザ・シンフォニーホール(5月6日大阪公演)  
後援: 台北駐日経済文化代表処、台北駐大阪経済文化弁事処、台湾文化センター/公益財団法人日本台湾交流協会  
オフィシャル・エアライン: CHINA AIRLINES ツアー協賛: PEGATRON  
※やむを得ず、公演の内容が一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

Aspen



## 台灣星光點亮大阪亞洲電影節 邱澤獲頒「亞洲之星獎」

【大阪／採訪報導】第十四屆大阪亞洲電影節於三月十四日頒發「亞洲之星獎」給主演《誰先愛上他的》的台灣男星邱澤，該獎是頒給亞洲國家中對電影有傑出貢獻，並且演技受到各界肯定的電影演員，本屆大阪亞洲電影節共有七部題材多元的台灣電影作品參展，受到日本觀眾的一致好評。

第十四屆大阪亞洲影展從三月八日到三月十七日為止，影展期間台灣文化中心與影展合作推出台灣特集「台灣電影文藝復興2019」。今年的參展作品有邱澤主演的《誰先愛上他的》、林孝謙導演的《比悲傷更悲傷的故事》、楊力州的感人紀錄片《紅盒子》及《小死亡》、《氣》、《楔子》、《2923》等四部短片，在影展期間陸續在大阪梅田影城及朝日電視台ABC戲院上映。

主演電影《誰先愛上他的》獲得亞洲影人大獎「亞洲之星獎」的邱澤，在日本有不少影迷，三月十三日舉行的台灣電影之夜，就有日本影迷舉著牌子前來追星。當日放映的兩場台灣電影《誰先愛上他的》、《比悲傷更悲傷的故事》賣座不俗，雖然是平日卻幾近滿座，顯示台灣電影與台灣演員受到日本觀眾的喜愛和肯定。

今年一月剛上任的駐日經濟文化代表處台灣文化中心主任王淑芳表示，近年大阪亞洲電影節每年都會有台灣電影特集，參展的台灣影片大多很快就會在日本院線上映。文化部正致力於制定更好的影視產業政策，鼓勵台灣創作者創造更多動人的故事，透過資金的投入和打通國內外通路，健全台灣的內容產業的生態系，目標是打造台灣電影的國家品牌。

## 東京中華學校畢業典禮期 勉學生勿忘人生目標



在校生歡迎畢業生進場

【東京／採訪報導】東京中華學校於三月十三日在校內舉辦畢業典禮，歡送小學部72屆、中學部70屆、高中部60屆共86位畢業生，校長劉劍城特別勉勵學生，雖然今天的畢業典禮只是學習的一個段落結束，但將來希望不要忘記人生的既定目標，做一個最好的決定才是最重要的。

這次畢業典禮駐日副代表郭仲熙、顧問梁毅鵬、僑務組組長王東生、東京台灣商會會長陳五福、日本華商總會會長林冠銘、日本華商觀光產業協會會長陳乃華、日本中華聯合總會常任副會長馮明輝、校友會會長陳櫻芳等貴賓都專程出席，給予畢業生祝福。

校長劉劍城在致詞時表示，雖然畢業證書只是一張薄薄很輕的紙，但是它承載著六、九、十二年的歷史，代表著學習的成果，在東京中華學校讀書真的很辛苦，因為除了功課外，學校也非常重視語言，但也相信學生的中日英文都有相當的水準。

劉劍城提到，畢業不代表一個學習階段結束，像是高中畢業將來進大學，大學進入人生職場，不過人生不是考試，沒有及格沒有不及格，而在求學期間學生的路是家長選擇，但高中畢業生是自己選擇的大學、科系，所以要為自己的人生負責，不是為父母負責。

劉劍城也說，人生的目標會隨著階段的不同而有所改變，今天的畢業典禮雖然是一個學習的階段，但到了大學以後，希望學生不要忘記人生既定的目標，做最好的決定才是最重要的，也要養成好的習慣，才能讓人生成功，而家長、學生都很辛苦，但在今天終於有好的結果。

副代表郭仲熙則勉勵學生，校園裡的梅花正在盛開，希望學生能跟梅花一樣「梅花香自苦寒來，越冷越開放」，畢業後在世界各地、不同的領域中開出更美的花朵，而能順利畢業都要感謝家長、老師們，要記住師恩不可忘，並懷著感恩的心展翅高飛、鵬程萬里，也祝學生早上有朝氣、中午有人氣、晚上有和氣，每時每刻都有好運氣。

而東京中華學校高中部今年的榜單也非常亮眼，不僅多名學生錄取台灣大學、清華大學、高雄餐旅大學，在日本方面也錄取上智大學、立命館大學、拓殖大學、近畿大學等名校。畢業生們也在來賓、教師、在校生的祝福下走出禮堂，依依不捨的在校園合影，為青春的歲月留下紀錄。

## 橫濱中華學院畢業典禮勉學生大放異彩



【橫濱／採訪報導】隨著日本畢業季來臨，橫濱中華學院於三月十九日在神奈川縣民會館舉行畢業典禮，小學部、中學部、高中部75位學生在眾人的祝福下，邁向人生的下一個階段，校長馮彥國特別勉勵畢業生要抱持感恩的心、堅毅的信念以及懷有胸襟寬大的情懷，也相信大家會在國際舞台大放異彩。

今年的畢業典禮歡送小學部第73屆41

人、中學部70屆20人、高中部第62屆14人，駐日副代表郭仲熙、橫濱辦事處代理處長王東生、橫濱市議會議員伊波俊之助等多位貴賓都出席見證，家長們也都拿出相機手機紀錄孩子的身影。

校長馮彥國表

在校代表送別詞，除了獻上最誠摯的祝福外，也要用三句話與畢業生共勉，第一要有感恩的心，飲水思源是善良的美德，對一路陪伴的親人、師長、周遭的友人要存感恩的心，懂得感恩的人就不會孤單，懂得對外事務充滿感恩，就不會被困難打倒，而是視為人生的挑戰。

另外馮彥國也以國父孫中山革命的故事為例，勉勵學生要有堅毅的信念，他說，成功不是一朝一夕，遇到困難不要親言放棄，堅持下去便能拉進成功的距離。最後則是要有寬大的胸襟，因為將來不論是在日本、台灣、中國大陸或是世界各地發展，都要有開闊的胸襟才能接受多元文化，寬宏的視野才有自己的舞台，相信大家會在國際舞台上大放異彩。

駐日副代表郭仲熙表示，看到畢業生中，有人在擦眼淚，就讓他想起以前畢業典禮的光景，部津感慨萬千，他也特別用朱熹的詩「少年易老學難成，一寸光陰不可輕」勉勵學生，並希望學生在畢業後，也在新的人生旅程中繼續努力，就像最近綻放的櫻花一樣，在各個角落開出更燦爛的花朵。

雖然畢業是人生新的開始，也代表著要與現在這個階段揮別，在校生和畢業生的代表致詞中，將學生們平時在中華學院的點點滴滴描述出來，不少畢業生聽了都頻頻拭淚，但即便再難過不捨，畢業生們還是帶著眾人的祝福，在悠揚的送別歌聲中離開會場。

## 阿里山檜木燒烙展 稀有國寶風華再現



楊玲理事長介紹作品 看著楊玲理事長親自示範燒烙，讓覺岸法師印象深刻，她說，這是台上一分鐘，台下十年工才有的功力，雖然看起來只有短短的兩三分鐘的製作過程，但背後經過更多時間的默默付出、精進是我們看不到的，而她也很想試試看燒烙，但是其他日本人想試試就禮讓給她們，因為比起台灣人，讓日本體驗更有意義。

【東京／採訪報導】嘉義市檜木燒烙協會於三月六日在東京佛光山舉辦「永續阿里山 讓世界看見台灣」檜木燒烙展，展出以阿里山風情為主題的檜木燒烙作品，讓台灣稀有國寶風華再現，也讓世界看見台灣，現場也特別準備阿里山的高山茶，讓檜木和茶香飄香東京。

這次跨國的阿里山檜木燒烙展除了展出各式各樣的精品外，現場也安排燒烙藝術家示範創作，也因為體驗燒烙讓現場飄出淡淡的檜木香味，再加上東京佛光山特別安排的現泡阿里山高山茶，讓看展的民眾可以同時感受到兩種香味。

覺岸法師表示，這次的活動因為由星雲法師創辦的南華大學有跟各界進行產官學合作，才能與嘉義市檜木燒烙協會結緣，一同合辦這次的展覽，藉由這個機會能讓海外的民眾看到台灣、看到阿里山，雖然沒辦法親自感受阿里山的神木、雲海，但是能從展覽中看到優美的景色、品嚐到美味的高山茶，也讓日本民眾知道嘉義有這樣的藝術。

嘉義市檜木燒烙協會理事長楊玲表示，這次的展覽是協會第一次的國外展，很感謝南華大學的幫忙，才能跟覺岸法師聯繫上，而檜木燒烙最重要的是讓珍貴的檜木能活化，透過燒烙的技巧，檜木再生再利用，並推廣到海外來，日本這次是首航，未來有機會也想跟更多國外單位合作，像是與阿里山締結姐妹鐵道的斯洛伐克等。

原本這次的展覽覺岸法師推薦到法水寺舉行，但楊玲說，因為這是國外首展，必須要更加謹慎，本來想用國際物流將作品寄來日本，不過怕物流延遲，因此只能親自提來，使得作品不能裝框，比較不適合在法水寺展出。而下次的主題定為佛心展，會與佛教有關的東西著墨，並於永續阿里山結合，她希望一、兩年後能再來日本展出。

覺岸法師提到，日本統治台灣時，對阿里山的森林有深刻的印象，對於年長的人來說，看到這樣的景色倍感親切，雖然阿里山只是區域性的景點，但一講到阿里山就能想到台灣，能辦這樣的展覽很有意義，不僅傳承燒烙，還能提高台灣的國際能見度，身為佛光人，也希望能透過藝術文化交流廣結善緣。

楊玲提到，燒烙比起畫簡單，不需要太多的靈感技巧，只要有圖片就可以反映在檜木上，能將檜木保留下來最重要，不過在燒烙的過程中要注意不要燙到，力道也越輕越好，因為每片檜木的紋路都不一樣，雖然有些樹指溝比較難燒烙，但輕一點的話，其他較軟的部分就不會一次炭化過頭。

嘉義市檜木燒烙協會於106年成立，在這之前嘉義就已經推動燒烙好幾十年，包括文化局、社區大學、林木業都在推，但當時不是使用檜木，後來一部份的老師推出檜木燒烙，希望能發展成嘉義第三大特色，也要推向國際，就需要協會的指導，才促成協會成立，楊玲也是因為覺得老師們非常用心，才義不容辭接下理事長一職，楊玲也說，因為很多檜木變成漂流木或舊木料，都會被回收後燒掉，讓令人覺得相當可惜，因此協會極力挽救回來，即便花費可能比新料還貴，要刨削、磨砂、裁切等，就是希望讓檜木重獲新生。

## 日台文化交流青少年獎學金頒獎 14名學生訪台深度之旅

【東京／採訪報導】以肩負台灣和日本青少年交流為目的「第16屆日台文化交流青少年獎學金」於三月十九日舉行頒獎典禮，駐日代表謝長廷專程到場頒獎勉勵青年學子，並於致詞時表示，希望日本的學生能透過這次的台灣研修之旅，與同世代的台灣青少年進行交流，結交很多台灣朋友，未來成為台日交流的橋樑。

「第16屆日台文化交流青少年獎學金」是由日本產經新聞主辦、台北駐日經濟文化代表處等協辦，開放日本國高中及大學生參加，以「台灣」為主題，分成日文作文及中文演講，讓他們發表對台灣的認識或體驗，這份報名作品高達611件，再從中選出14件優秀作品頒發獎賞。

而獲獎的同學在頒獎典禮後，隨即起程到台灣進行六天五夜的研修旅行，除了參訪總統府獲得副總統陳建仁接見，照訪各地的名勝古蹟，體驗台灣文化、品嚐台灣美食外，學生也會與東吳大學及延平中學的台灣學生交流，並寄宿一晚，希望能藉此促進台日年輕世代的相互理解。

演講部分由青稜高校二年級生大月陽菜拿下首獎，她因為過去父親工作的關係，



曾旅居台灣多年，她以「謝謝，林老師」為主題，提起她當時在台灣的時候，曾受到安親班老師照顧的回憶，她生動有趣的內容和穩健的台風，獲得審查委員長特別賞。

作文則由文教大學附屬高中三年級的學生橋本真那獲得第一，橋本以「現代舞界的先驅—台灣」為主題，文中介紹到台灣知名舞團雲門舞集在全球現代舞界的成就，她也提到，未來預計將到台灣學習現代舞，而橋本的題材新穎、內容深入，獲得評審委員的青睞。

駐日代表謝長廷對橋本真那印象非常深刻，他表示，橋本在致詞的時候，口條非常清晰，最後一段的中文也說得非常流利，很期待她們未來能成為台日交

謝長廷代表頒發給獲得大賞的橋本真那合影的橋樑，讓友好的關係永續傳承下去。

研修團一行於三月二十日獲得副總統陳建仁接見，陳建仁在會中表示，這屆獲獎人中，有人推崇台灣現代舞非常先進，立志促進台日舞蹈的交流和發展；也有從學習台語和台鐵便當中，發現台日文化交流的趣味，甚至有幾位是「日本灣生」的孫子，傳承祖父母和父母對台灣的關心，因而參與台日交換學生或來台居住，看到同學們對台灣的關懷與熱愛，他真的感到非常欣慰，也期許他們成為台日友好交流的橋樑。